



# 令和6年度 町内会・自治会に関するアンケート調査について (結果)

市民環境部市民生活課

令和7年11月

## 【目的】

地域コミュニティの中核を担う町内会・自治会の現状と課題を把握し、地域のまちづくり活動が一層活発になるための今後の施策づくりの参考とする。

## 【調査項目】

- I 町内会・自治会の概要について（総会、組織、集会所、報酬）
- II 町内会・自治会の活動について（活動内容、運営課題、回覧板、デジタル化、加入促進の取組み、担い手等）
- III 市などとの関係について（市などからの依頼事項に対する負担感、受信媒体）
- IV 会長ご自身について

## 【アンケート受付期間】

令和6年8月14日 ~ 令和6年10月15日

## 【アンケート送付先】

単位町内会・自治会の会長 153団体

## 【回答状況】

	送付数	回答数	回収率
全体	153	104	68%
東部地区	45	28	62%
北広島団地地区	56	41	73%
大曲地区	26	19	73%
西の里地区	12	6	50%
西部地区	14	10	71%



# I 町内会・自治会の概要について (総会、組織、集会所、報酬)



## 【問】 町内会・自治会の結成時期について

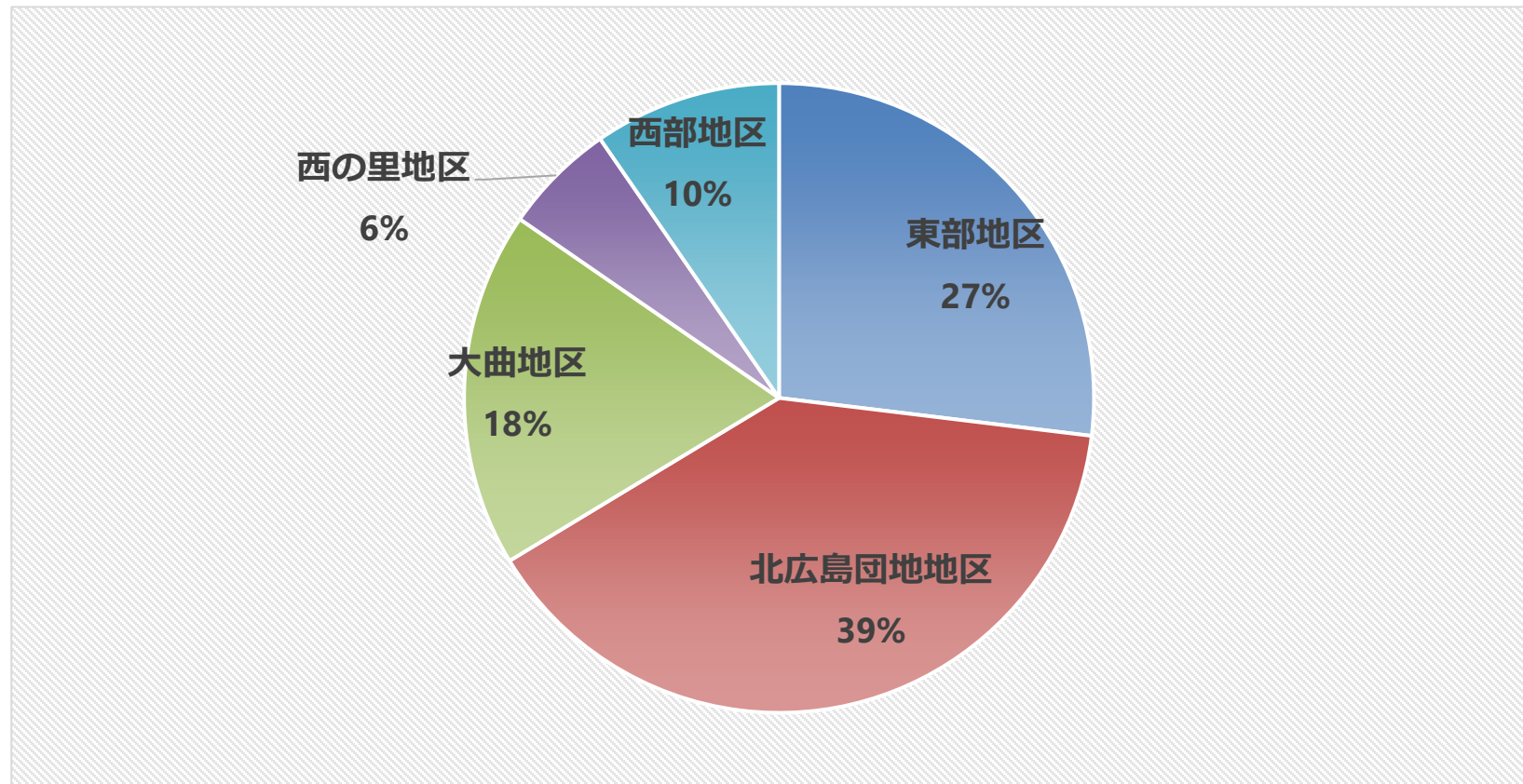
「昭和50年代～昭和60年代」が最も多く、  
次いで「平成」、「昭和40年代」となっています。

結成時期	件数
昭和20年代以前	2
昭和30年代	3
昭和40年代	22
昭和50年代～昭和60年代	39
平成	25
令和以降	0
不明	11
合計	102

結成してから50年を超える町内会・自治会が増えてきています。

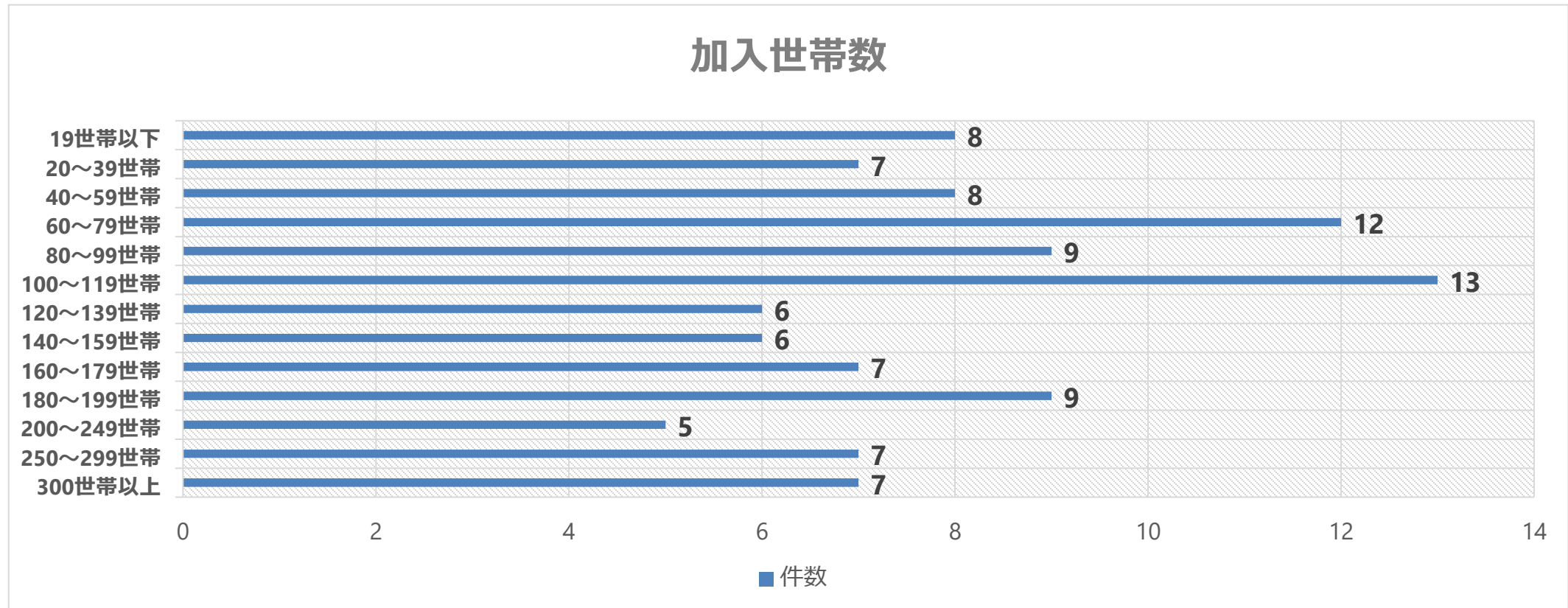
## 【問】 どちらの地区の町内会・自治会ですか

「北広島団地地区」が最も多く、  
次いで「東部地区」、「大曲地区」となっています。



## 【問】 加入世帯数は何世帯ですか

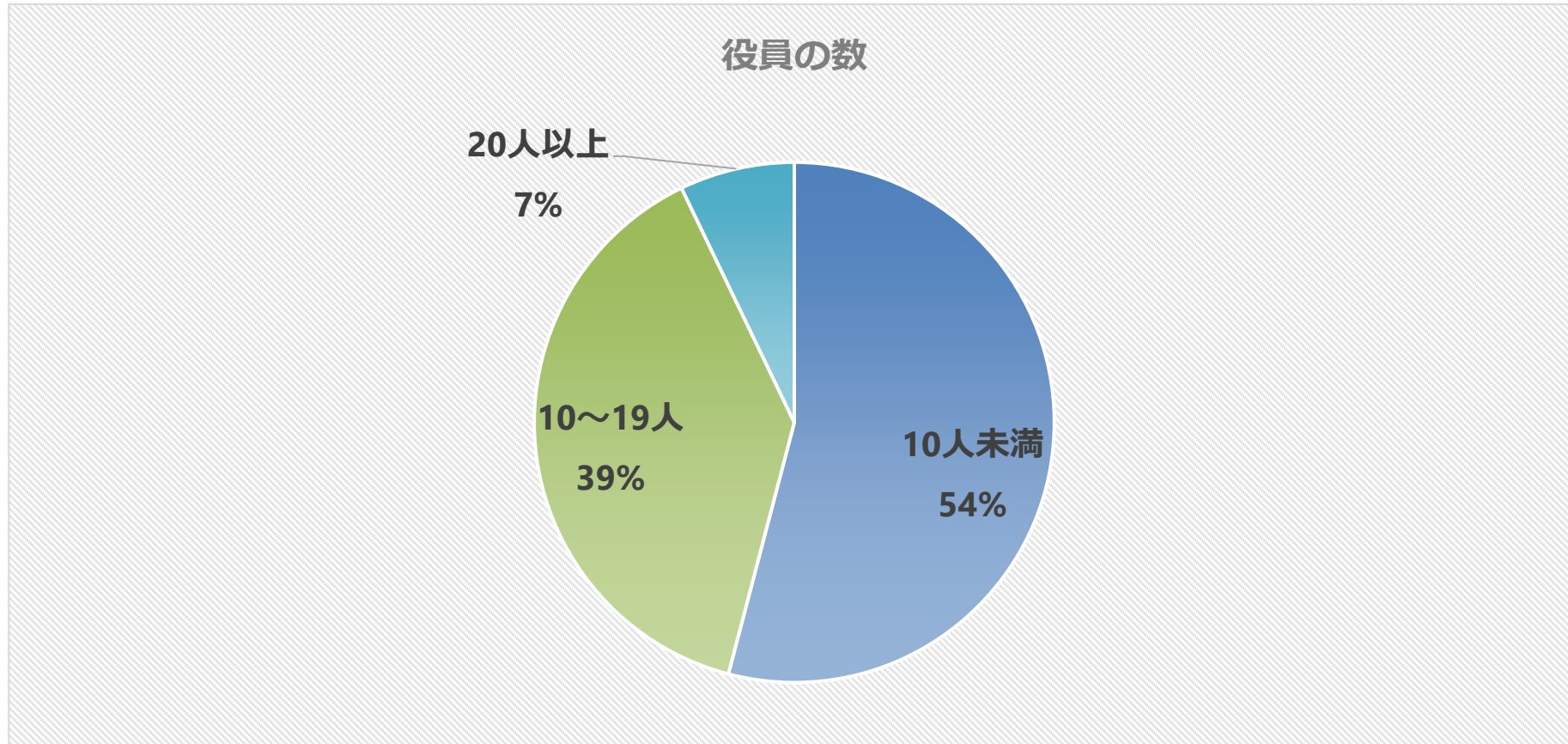
「100～119世帯」が最も多く、  
次いで「60～79世帯」となっています。





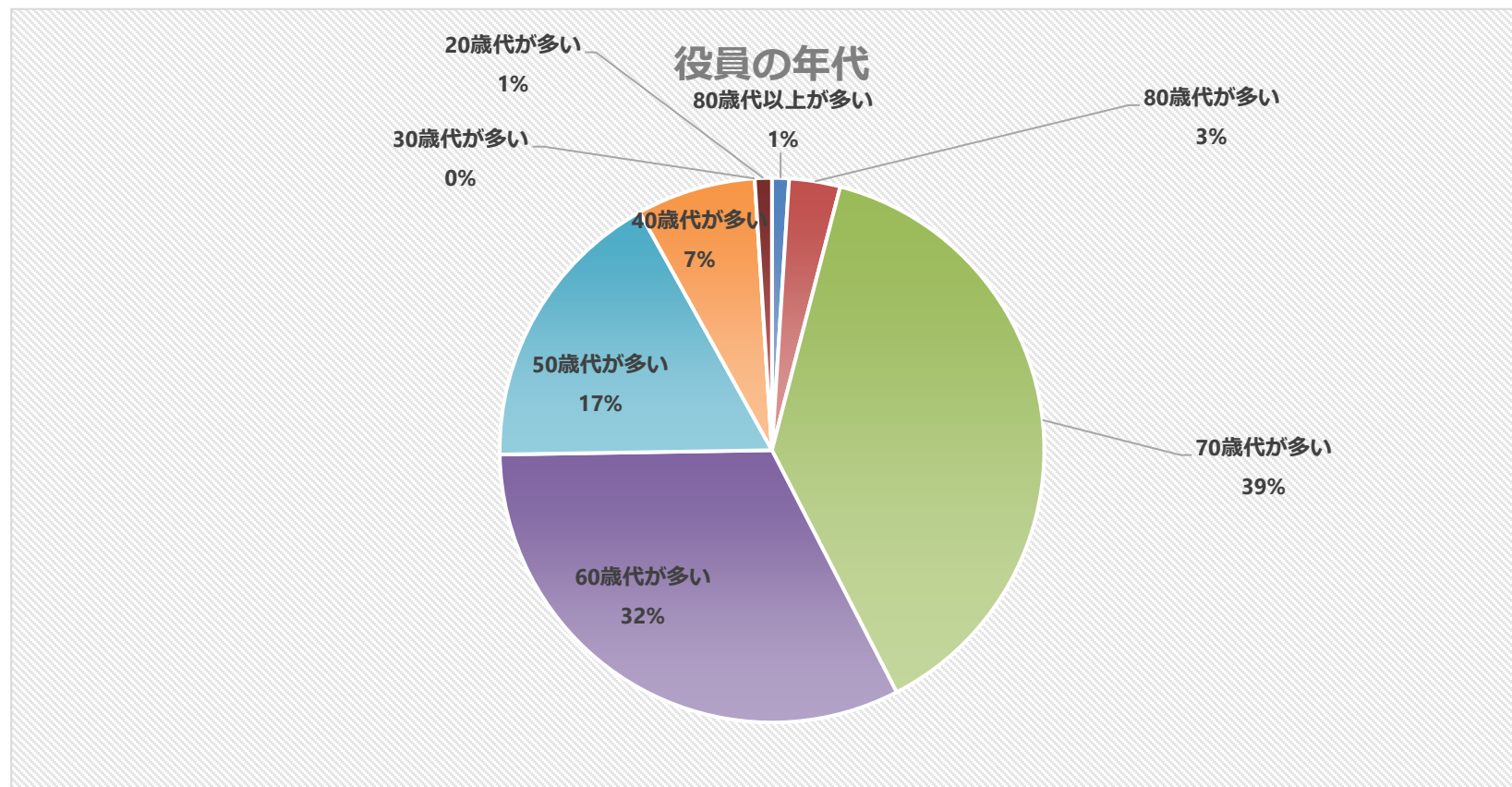
## 【問】 役員の数

「10人未満」が最も多く、  
次いで「10～19人」、「20人以上」となっています。



## 【問】 役員の年代は何歳代が多いですか

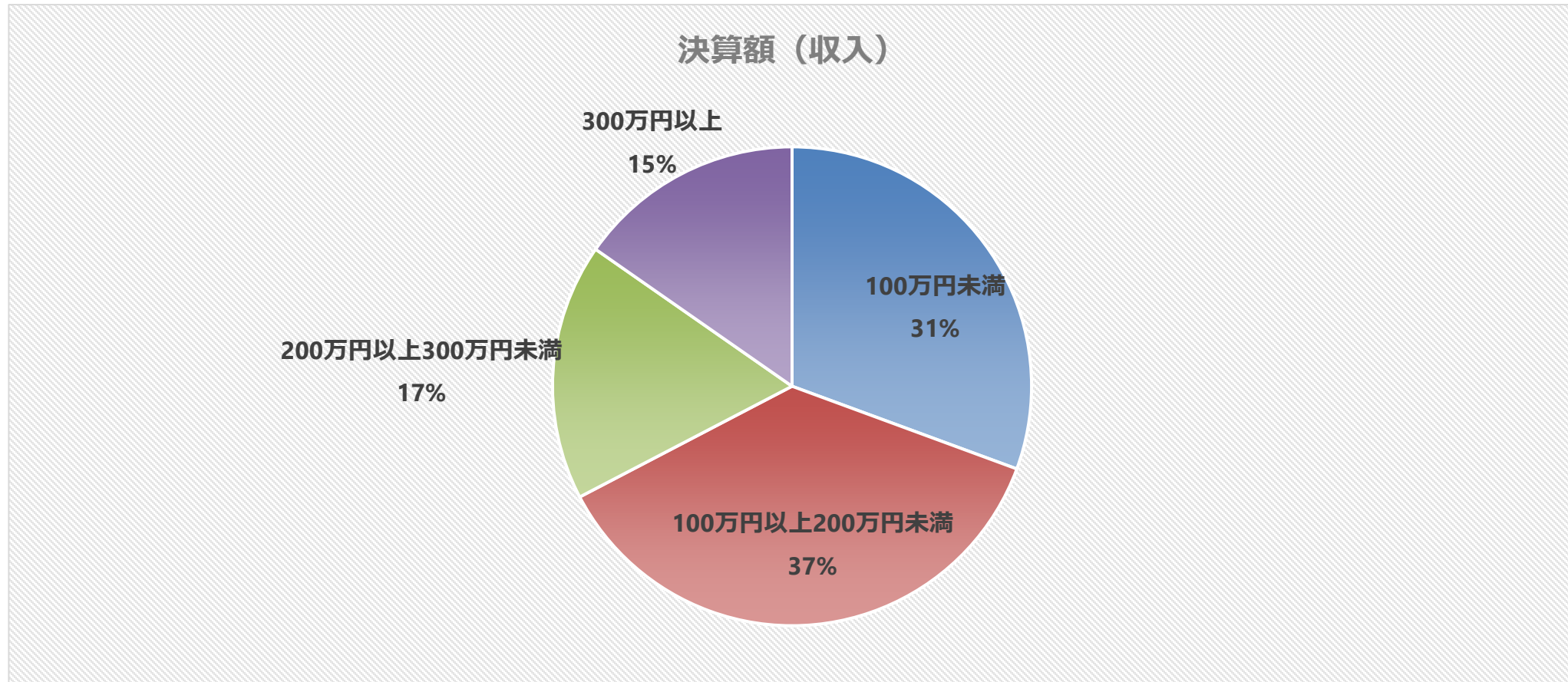
「70歳代が多い」が最も多く、  
次いで「60歳代が多い」、「50歳代が多い」となっています。



役員の年代は「70歳代が多い」と答えた町内会・自治会が3割以上でした。

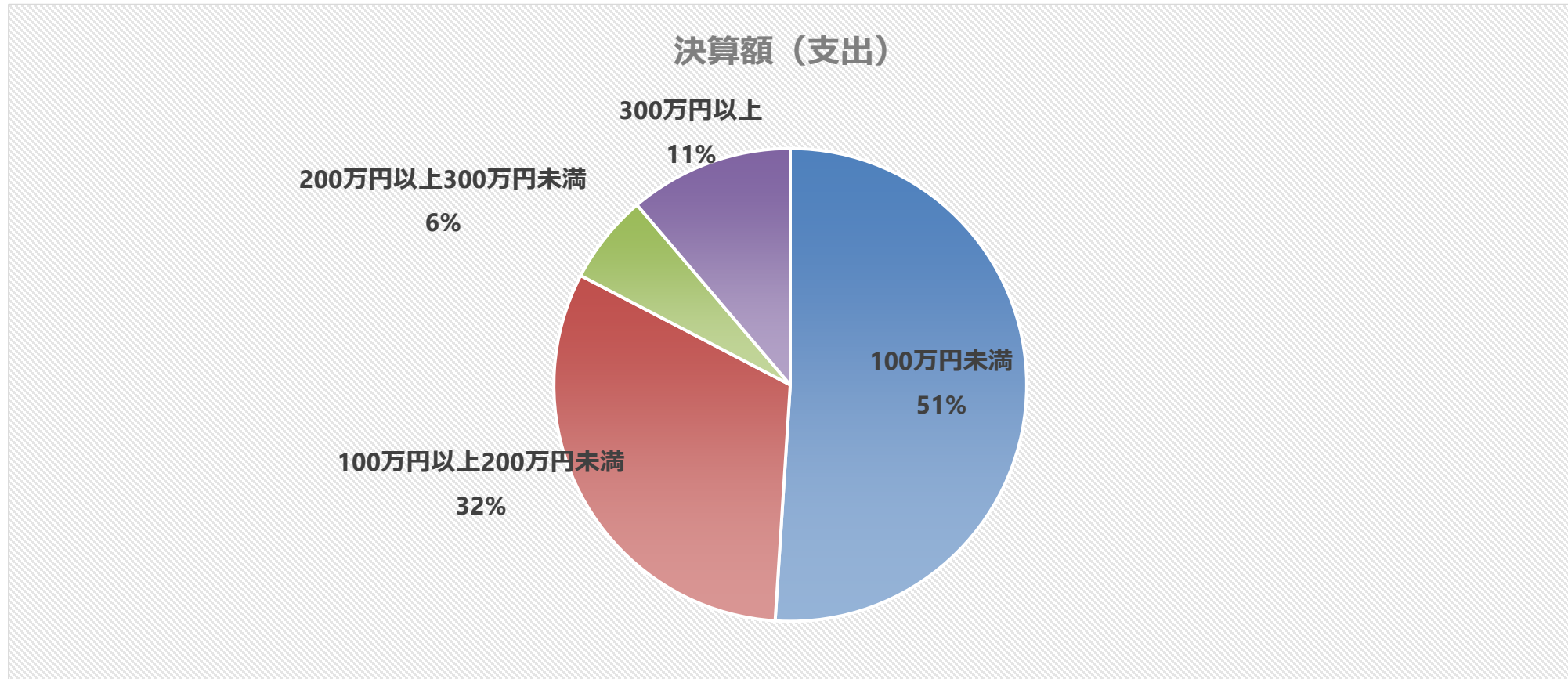
## 【問】 令和5年度決算額（収入）

「100万円以上200万円未満」が最も多く、  
次いで「100万円未満」、「200万円以上300万円未満」となっています。



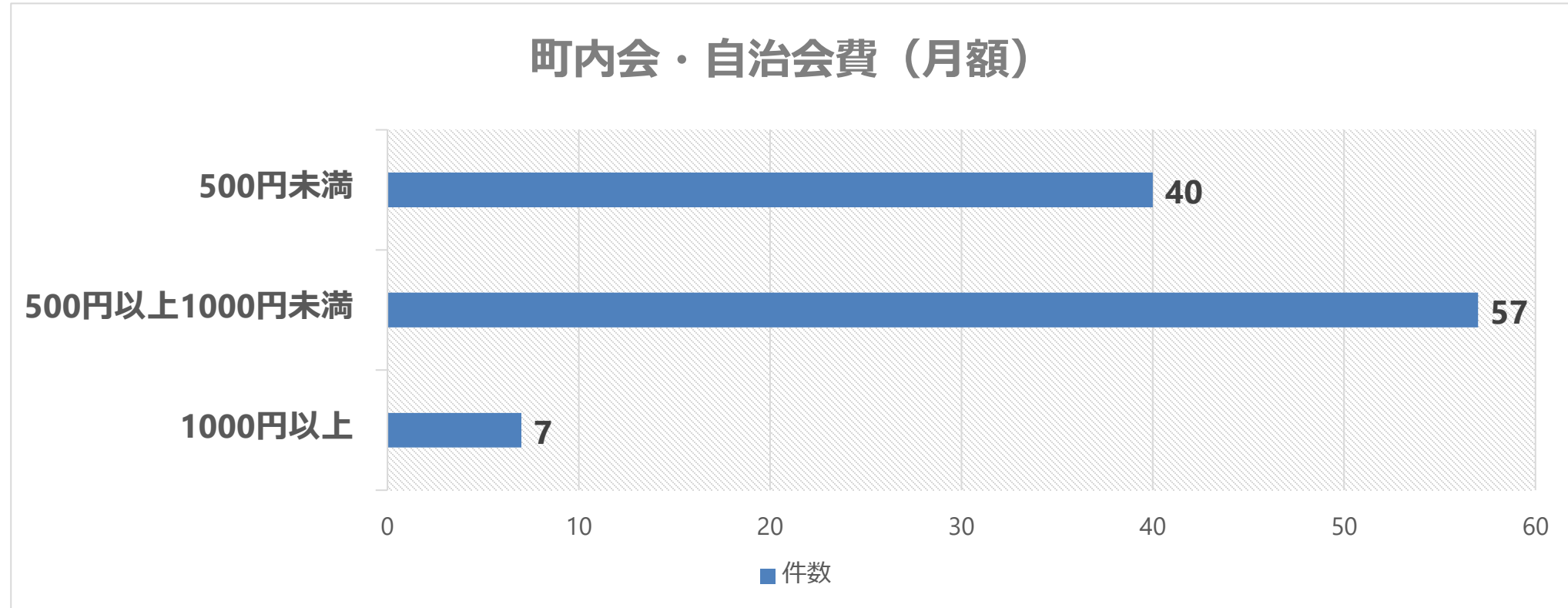
## 【問】 令和5年度決算額（支出）

「100万円未満」が最も多く、  
次いで「100万円以上200万円未満」、「300万円以上」となっています。



## 【問】 町内会・自治会費（月額）

「500円以上1,000円未満」が最も多く、  
次いで「500円未満」となっています。



## 【問】 基本的な会費以外の会員区分と会費について

基本的な会員以外の会員区分,町内会・自治会数,会費の平均額 (月額)

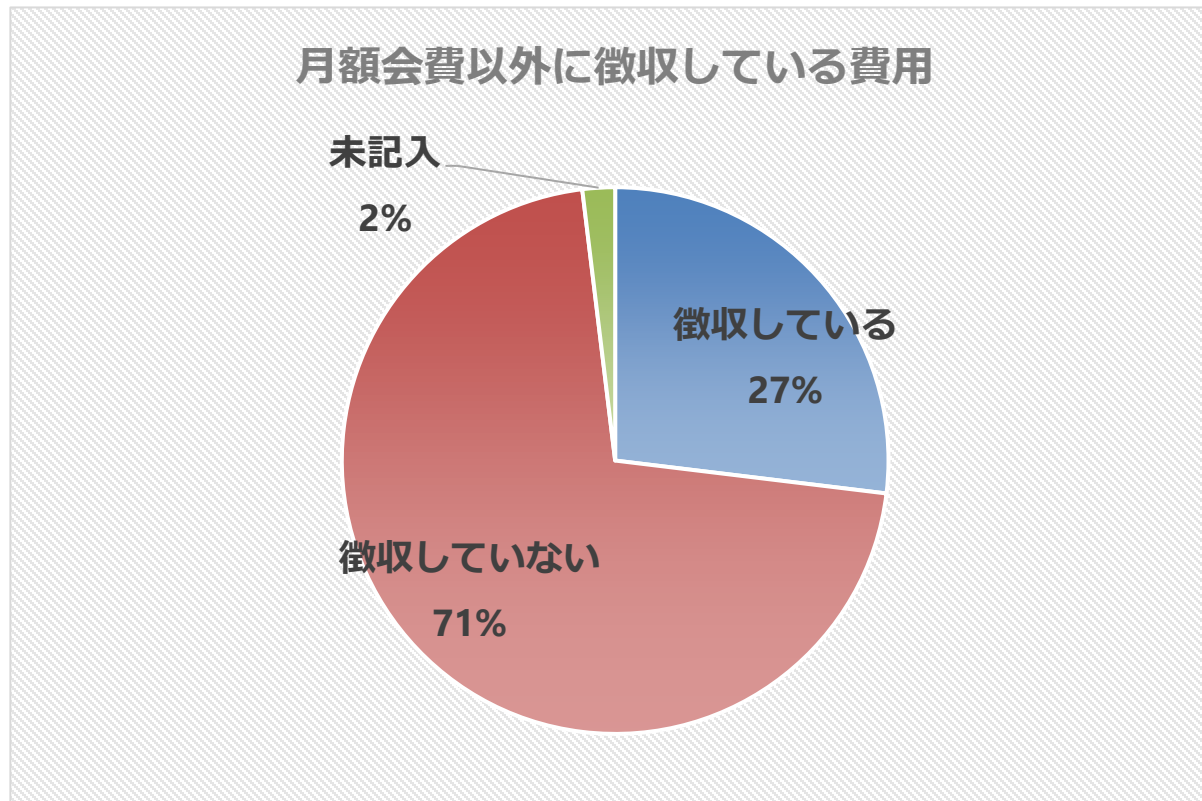
- 企業会員 3団体 439円
- 集合住宅会員 7団体 649円
- 単身者会員 5団体 269円

その他

- 福祉施設の事務所 月額500円
- 施設入居者 月額100円
- アパート・非会員 月額100円
- 不在家庭 月額250円 (基本的な会費の半額)
- 独居老人及び母子家庭等 月額250円 (基本的な会費の半額)

## 【問】 月額会費以外に徴収している費用はありますか

27%の町内会・自治会が月額会費以外の費用の徴収があります。

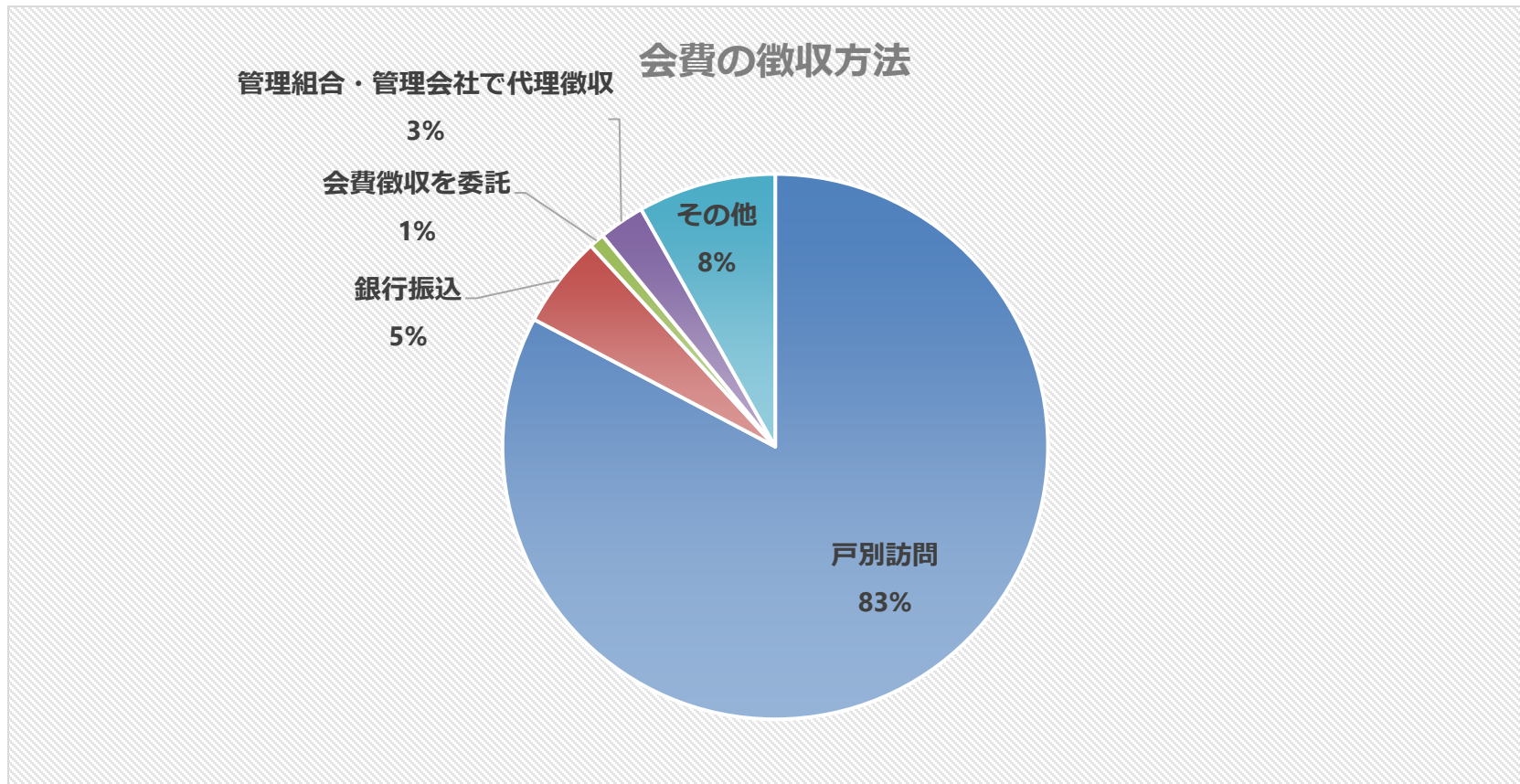


### 月額会費以外の内訳と平均額

- ・ 除排雪費 . . . 年額2,934円
- ・ 地域防犯灯費 . . . 年額1,133円
- ・ 草刈り費 . . . 年額2,160円
- ・ 夏祭り費 . . . 年額500円
- ・ 懇親会費 . . . 参加者1人につき500円

## 【問】 会費の徴収方法

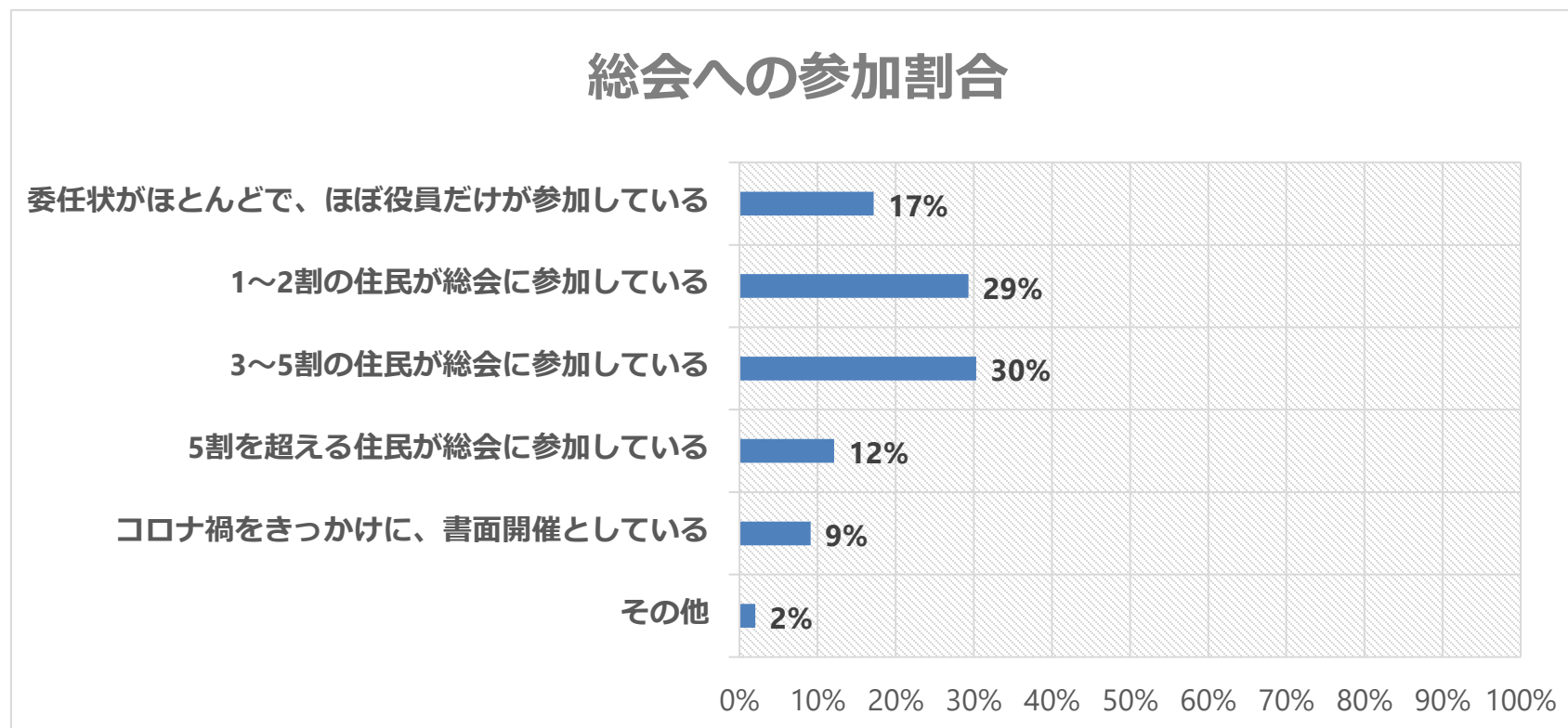
「戸別訪問」が最も多く、  
次いで「その他」、「銀行振込」となっています。



その他の徴収方法は、  
集会所・会館で徴収、  
会計担当者へ各自持参、  
郵便局払込などがありました。

## 【問】 総会への参加割合

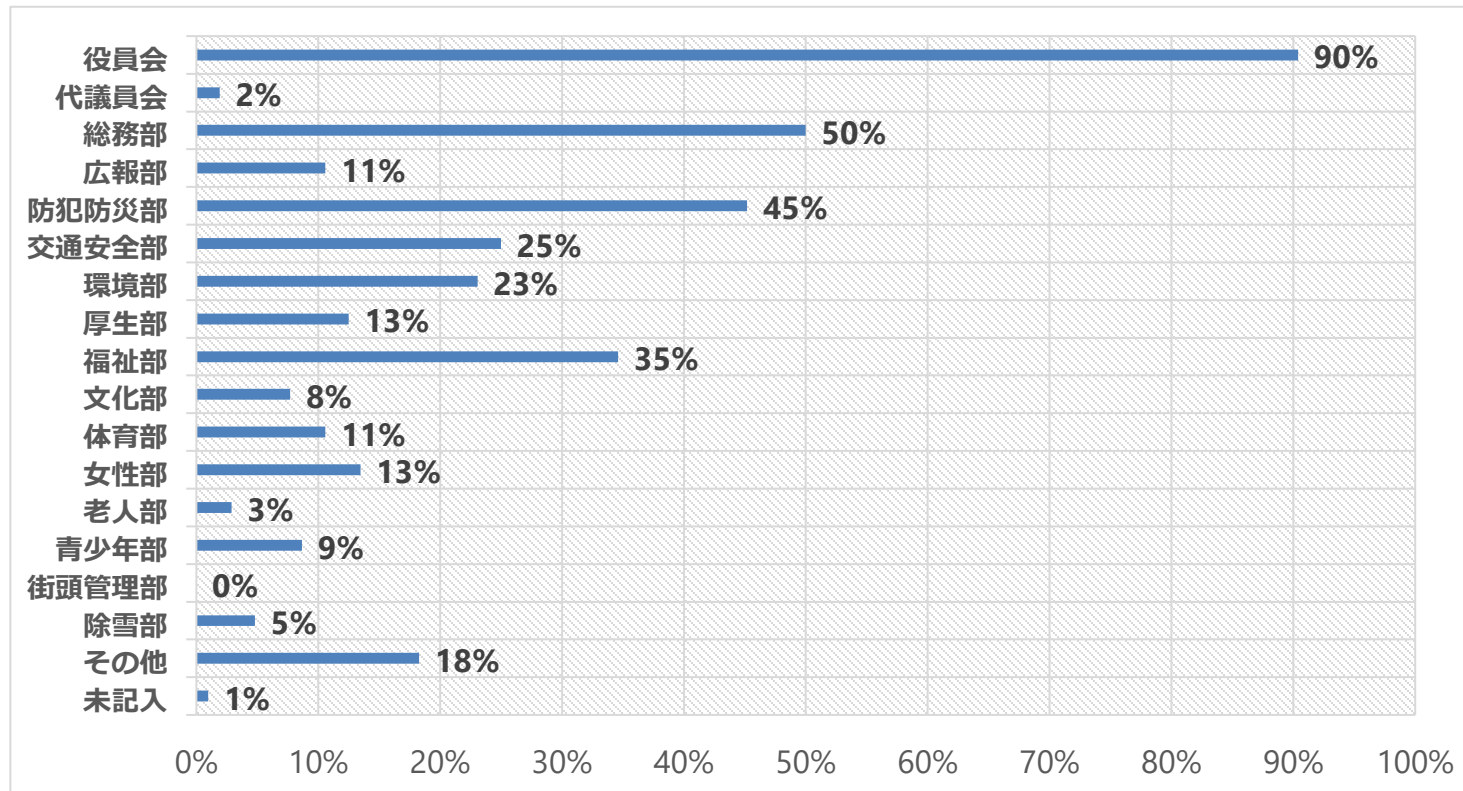
「3～5割の住民が総会に参加している」が最も多く、次いで「1～2割の住民が総会に参加している」、「委任状がほとんどで、ほぼ役員だけが参加している」となっています。



その他では、コロナ禍を機に代表者総会、会計決算を書面にて報告などがありました。

## 【問】 町内会・自治会にはどのような組織部または委員会がありますか（複数回答）

「役員会」が最も多く、  
次いで「総務部」、「防犯防災部」となっています。



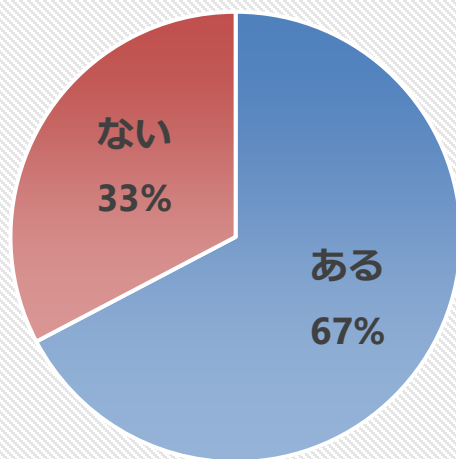
その他は、会計部、監査部、親睦部、事業部、外務部、役員選考委員会、会館運営委員会、街路灯等設置委員会、生涯学習委員会、農事委員会などがありました。

## 【問】 地区集会所がありますか

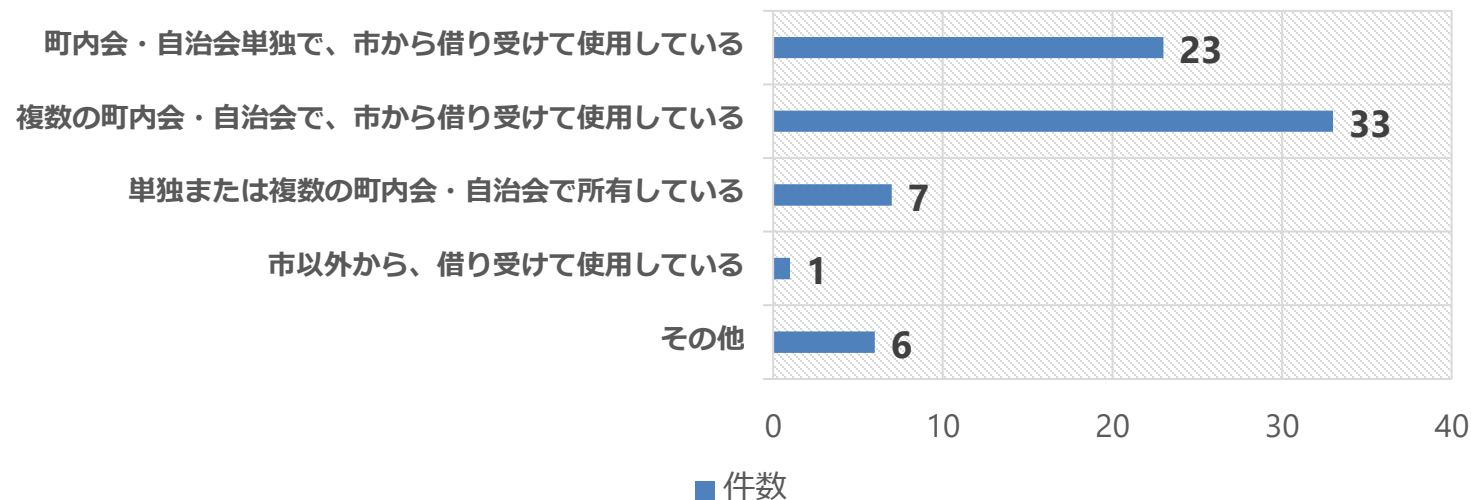
67%の町内会・自治会が地区集会所が「ある」と回答しました。

また、「ある」場合の使用形態は「複数の町内会・自治会で、市から借り受けて使用している」が最も多く、次いで「町内会・自治会単独で、市から借り受けて使用している」となっています。

地区集会所の有無

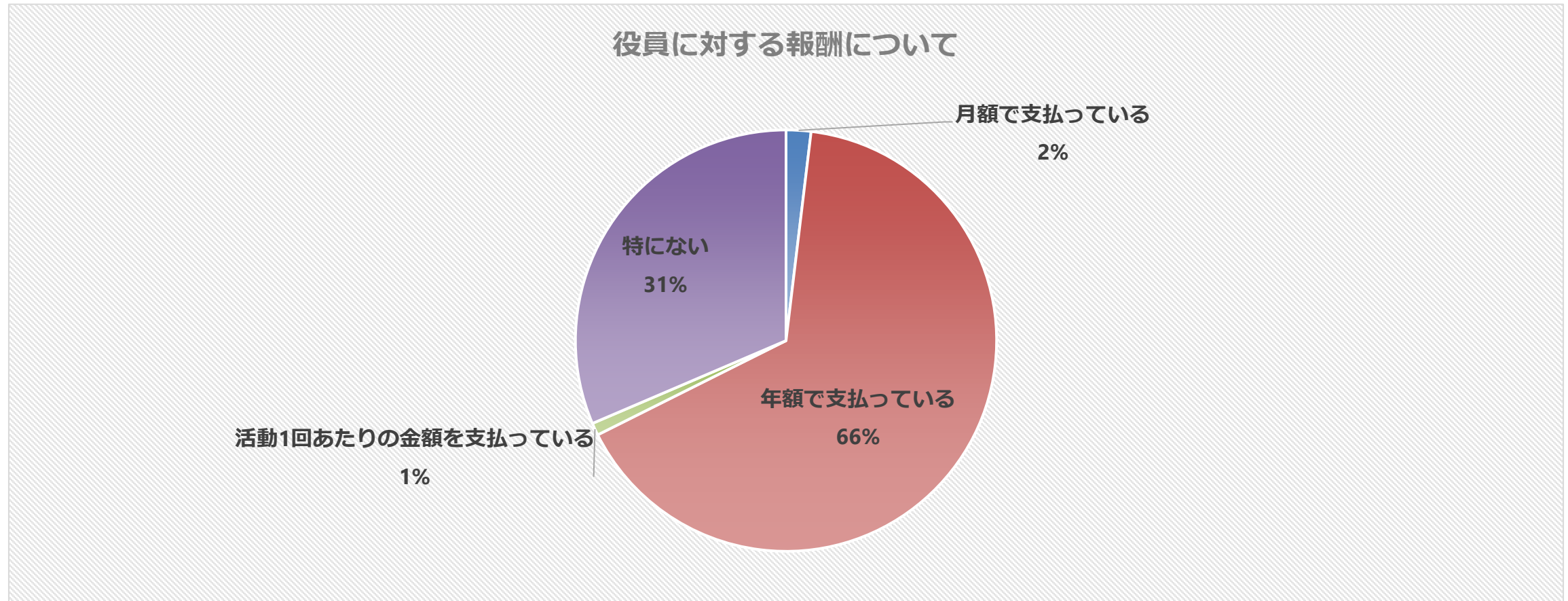


集会所の使用形態



## 【問】 役員への報酬について

「年額で支払っている」が最も多く、  
次いで「特にない」となっています。



## 【問】 役員への報酬について（平均額）

主な役員報酬の平均額（年額）は以下のとおりです。

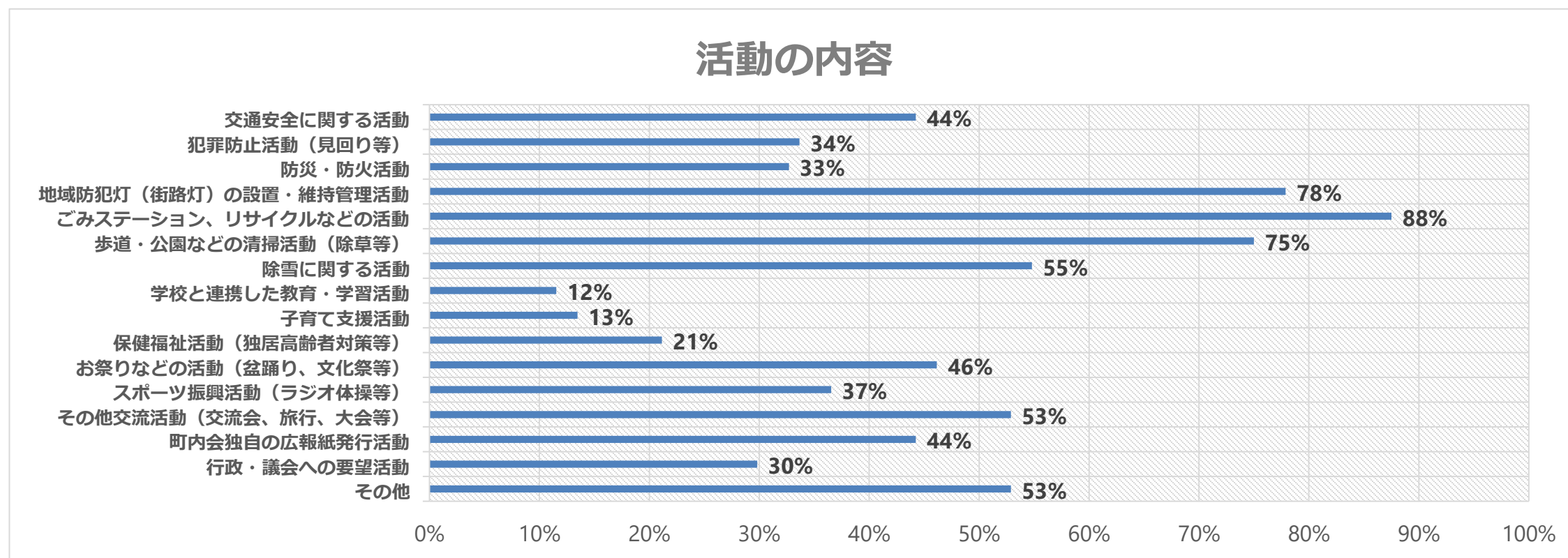
- ・ 会長 . . . 20,600円
- ・ 副会長 . . . 11,700円
- ・ 総務部長 . . . 16,500円
- ・ 会計部長 . . . 16,600円
- ・ 副部長 . . . 4,500円
- ・ 役員 . . . 9,200円
- ・ 班長 . . . 4,600円
- ・ 監査 . . . 2,600円
- ・ その他部長（防災、環境、庶務、福祉等） . . . 7,800円



## Ⅱ 町内会・自治会の活動について (活動内容、運営課題、回覧板、デジタル化、 加入促進の取組み、担い手等)

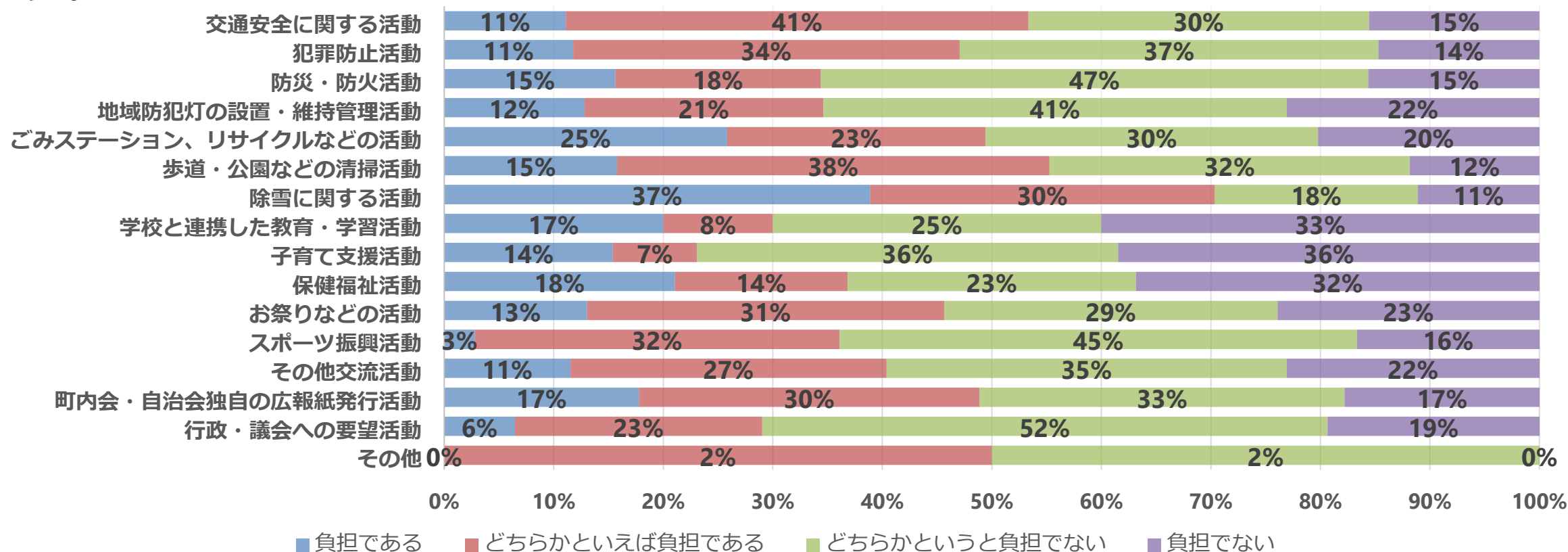
## 【問】 町内会・自治会活動の内容（複数回答）

「ごみステーション、リサイクルなどの活動」が最も多く、次いで「地域防犯灯の設置・維持管理活動」となっています。



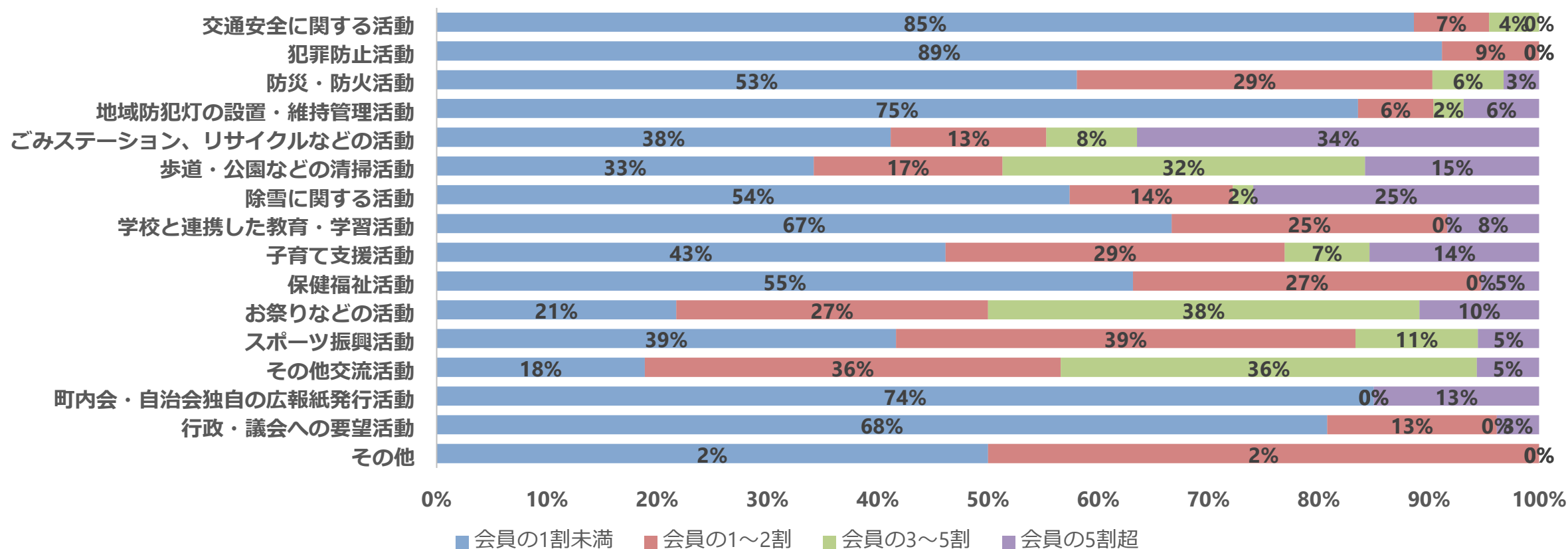
## 【問】 町内会・自治会活動の負担について

「負担である」「どちらかといえば負担である」の回答が最も多いのは、「除雪に関する活動」、次いで「歩道・公園などの清掃活動」となっています。



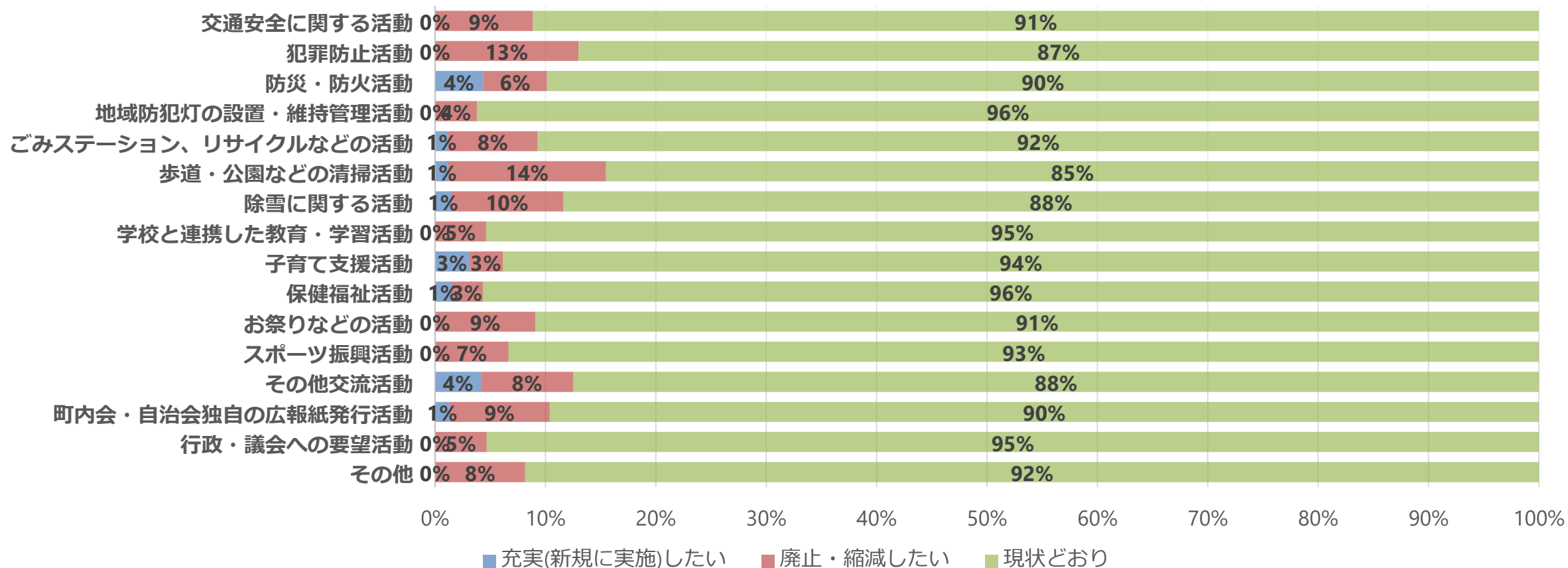
## 【問】 町内会・自治会活動の参加割合について

全体的に「会員の1割未満」が多く、参加割合が高いのは「お祭りなどの活動」、「歩道・公園などの清掃活動」の順となっています。



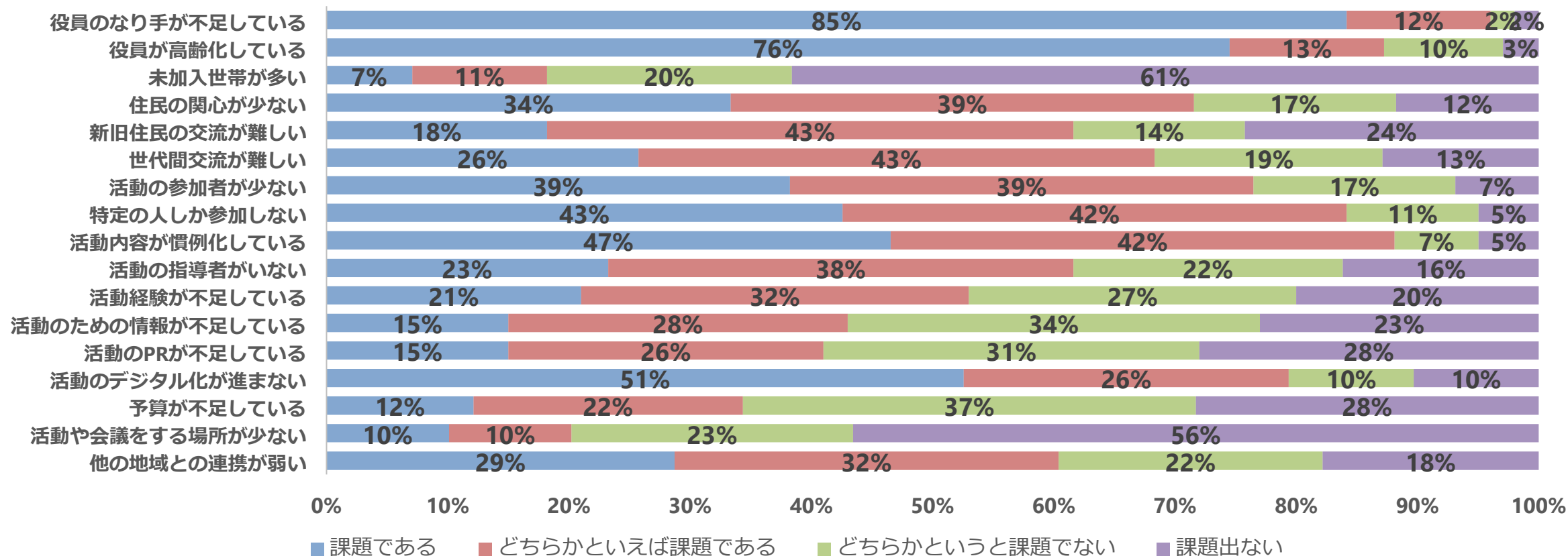
## 【問】 今後の方針について

すべての活動において「現状どおり」の回答が多い結果でした。



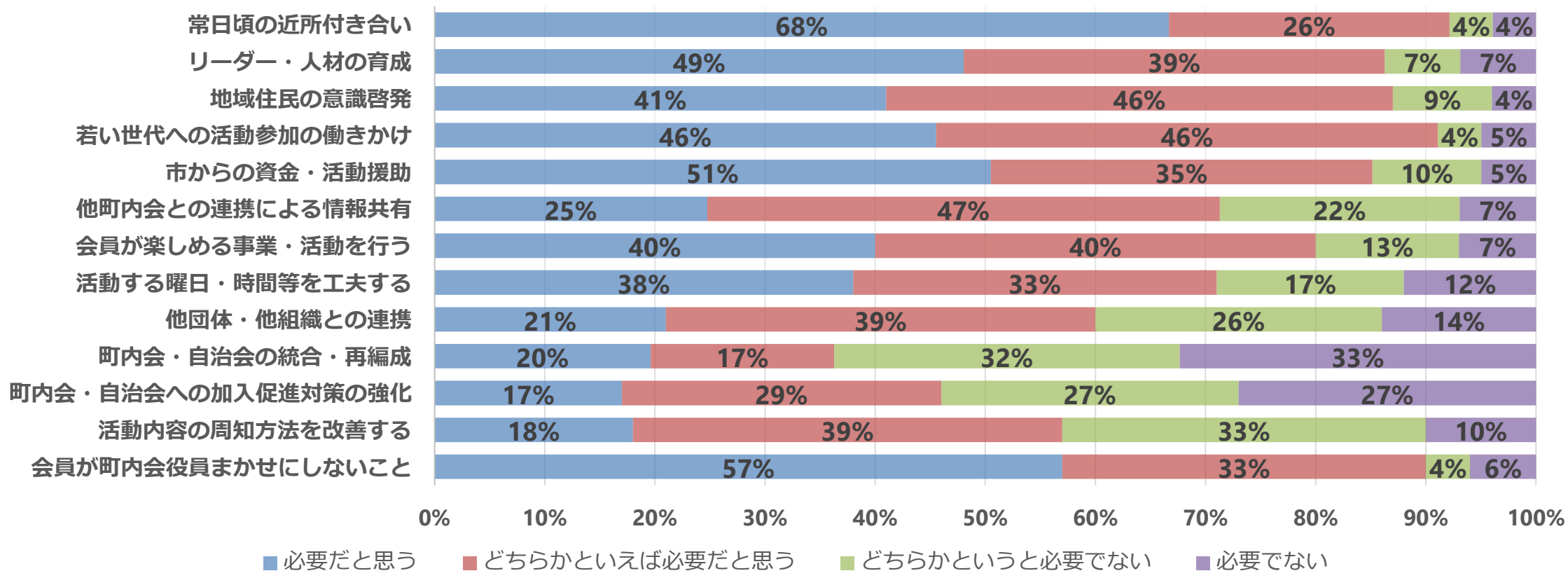
## 【問】 町内会・自治会活動の課題について

「課題である」「どちらかといえば課題である」の回答が最も多いのは「役員のなり手不足」、次いで「活動内容の慣例化」、「役員の高齢化」が同率となっています。



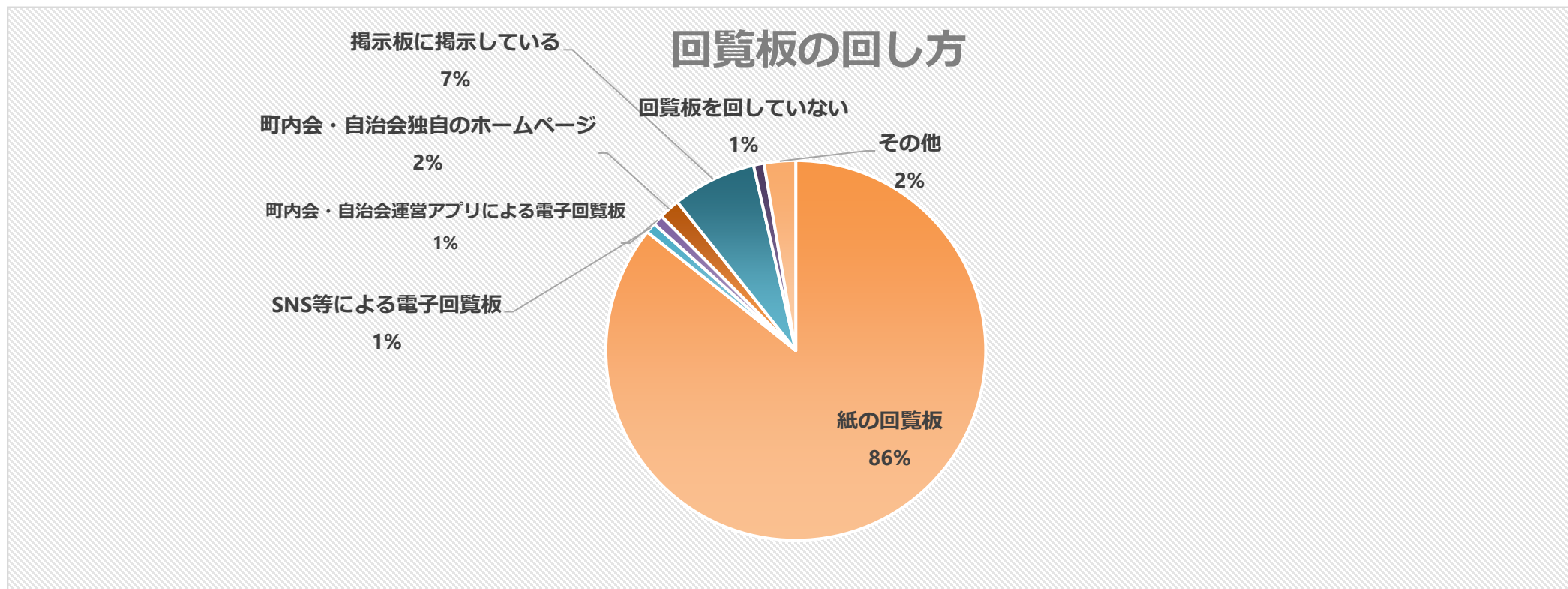
## 【問】 町内会・自治会活動の課題を解決するために必要なこと

課題解決のために「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」の回答が最も多いのは「常日頃の近所付き合い」、次いで「若い世代への活動参加の働きかけ」となっています。



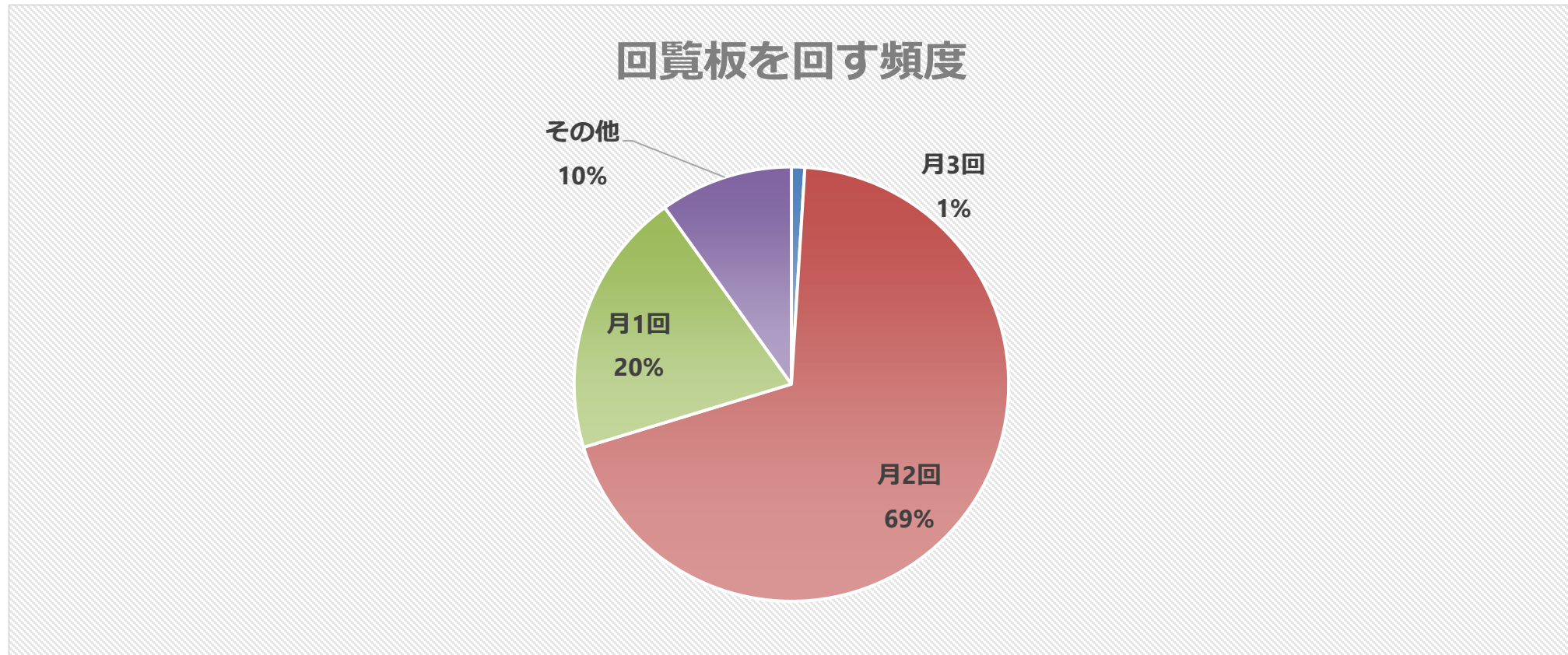
## 【問】 回覧板の回し方（複数回答）

「紙の回覧板」が最も多く、次いで「掲示板への掲示」となっています。また、使用しているSNSの種類はインスタグラム、フェイスブックとなっています。



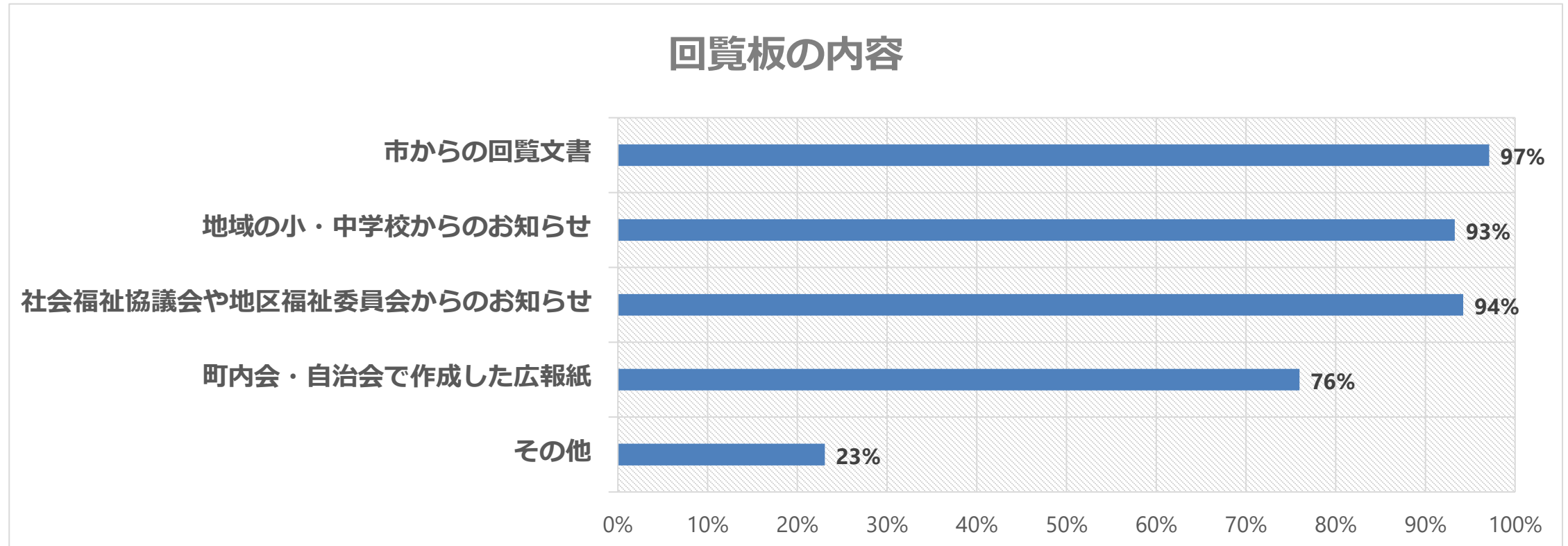
## 【問】 回覧板の頻度について

「月2回」が最も多く、  
次いで「月1回」となっています。



## 【問】 回覧板の内容について（複数回答）

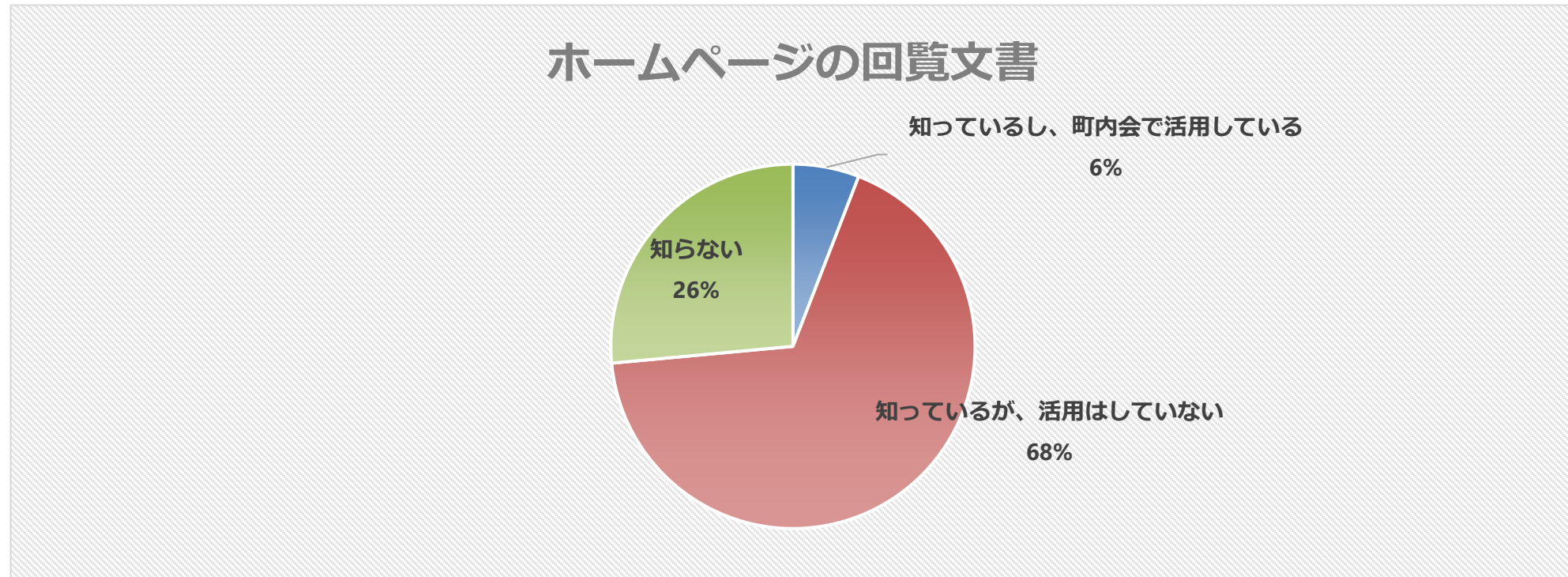
「市からの回覧文書」、「社会福祉協議会や地域福祉委員会からのお知らせ」、「地域の小・中学校からのお知らせ」の順となっています。



## 【問】 回覧文書の市のホームページへの掲載について

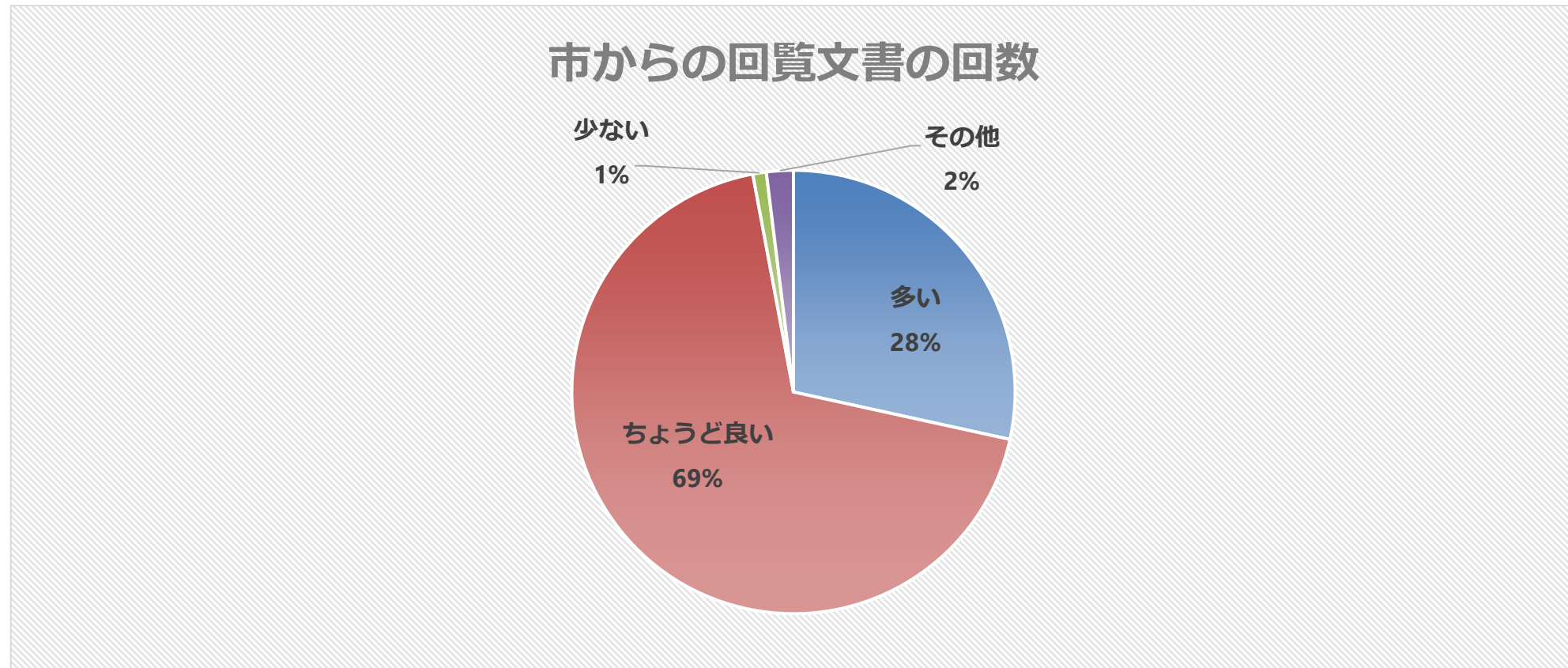
市では、市のホームページに、各町内会・自治会へ配布した回覧文書の電子データを掲載しています。

その認知度と活用状況について、「知っているが、活用はしていない」の回答が最も多い68%となっています。



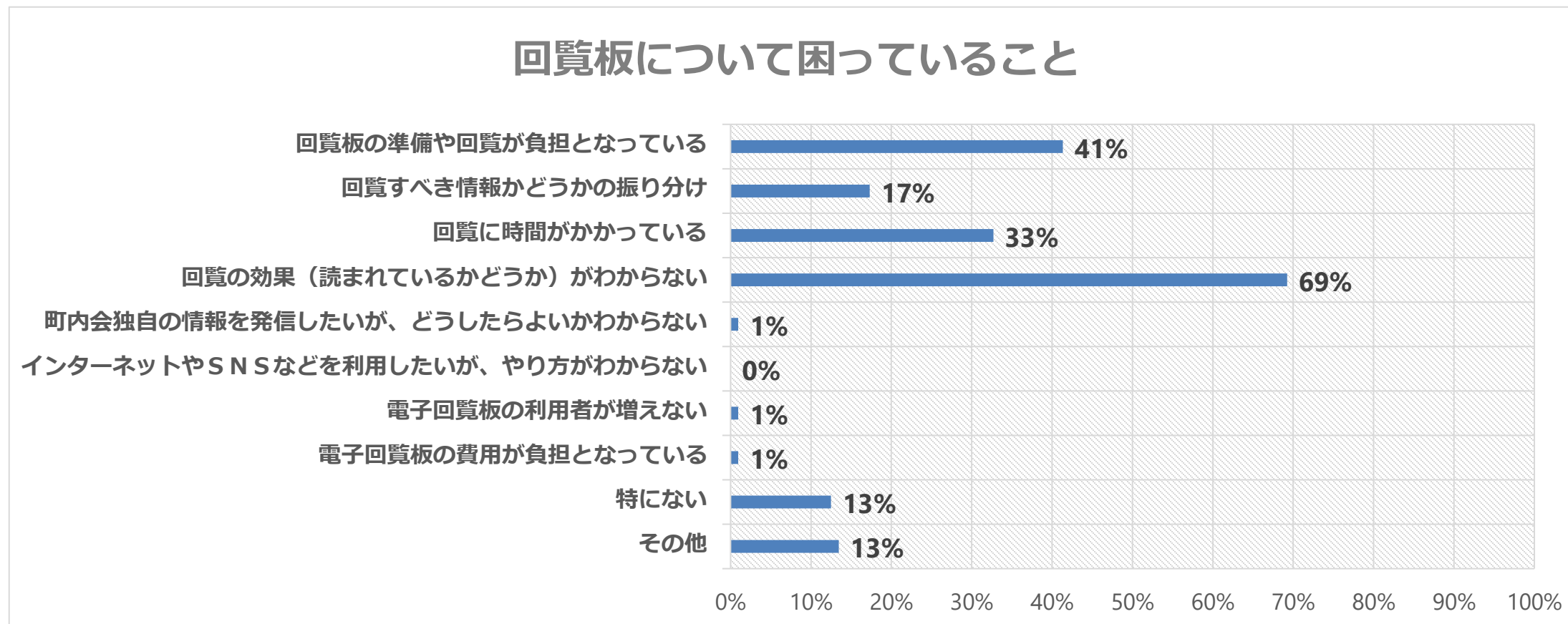
## 【問】市からの回覧文書の回数について

原則月2回発送している回覧文書について「ちょうど良い」が最も多く、次いで「多い」の順となっています。



## 【問】 回覧板について困っていること（複数回答）

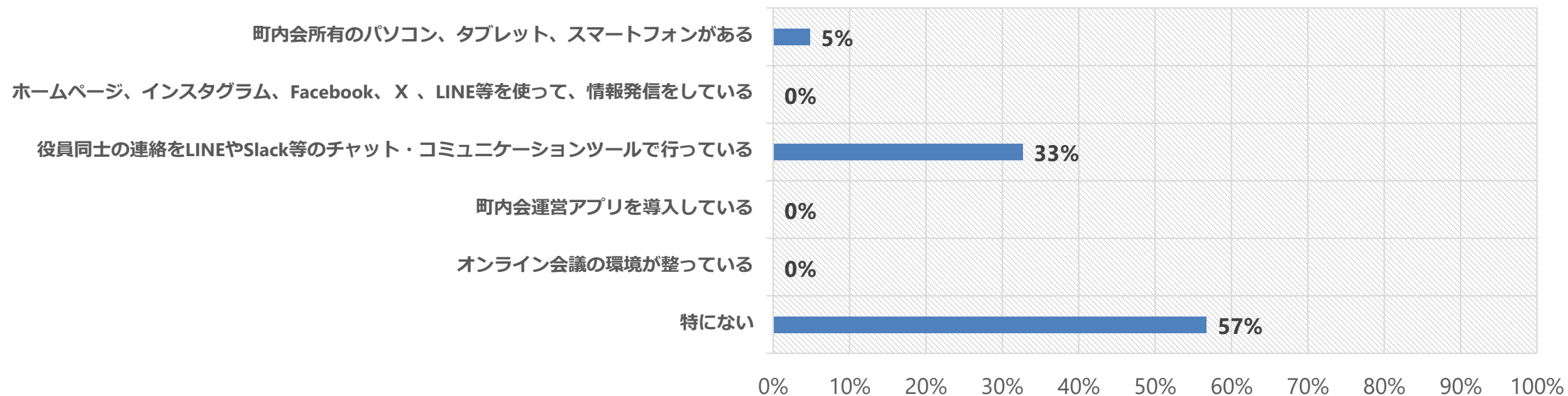
「回覧の効果かわからない」が最も多く、  
次いで「回覧板の準備や回覧が負担となっている」となっています。



## 【問】 町内会・自治会で導入しているデジタル化について（複数回答）

「特にない」が最も多く、  
次いで「役員同士の連絡をLINEやSlack※等のチャット・コミュニケーションツールで行っている」となっています。

### 導入しているデジタル化について



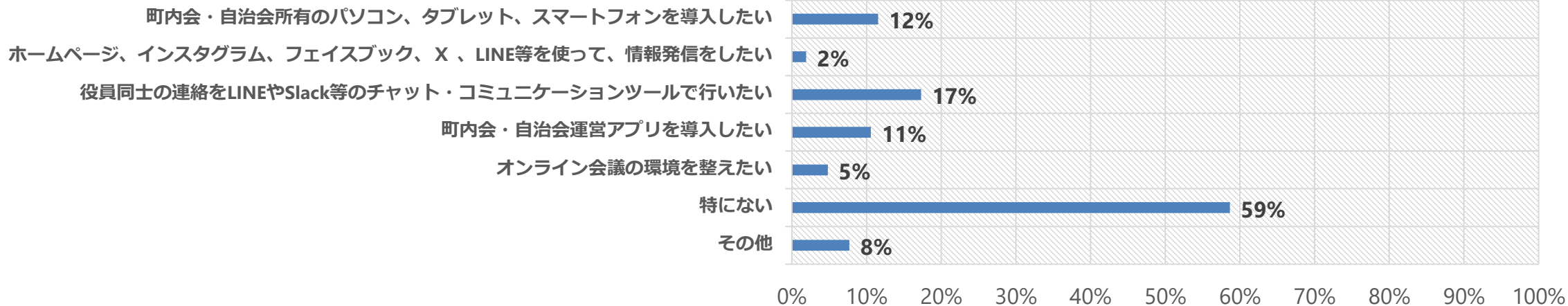
※Slackとは、ビジネス向けチャットツールのことです。

## 【問】 町内会・自治会で導入したいデジタル化について（複数回答）

「特にない」が最も多く、次いで「役員同士の連絡をLINEやSlack等のチャット・コミュニケーションツールで行いたい」となっています。

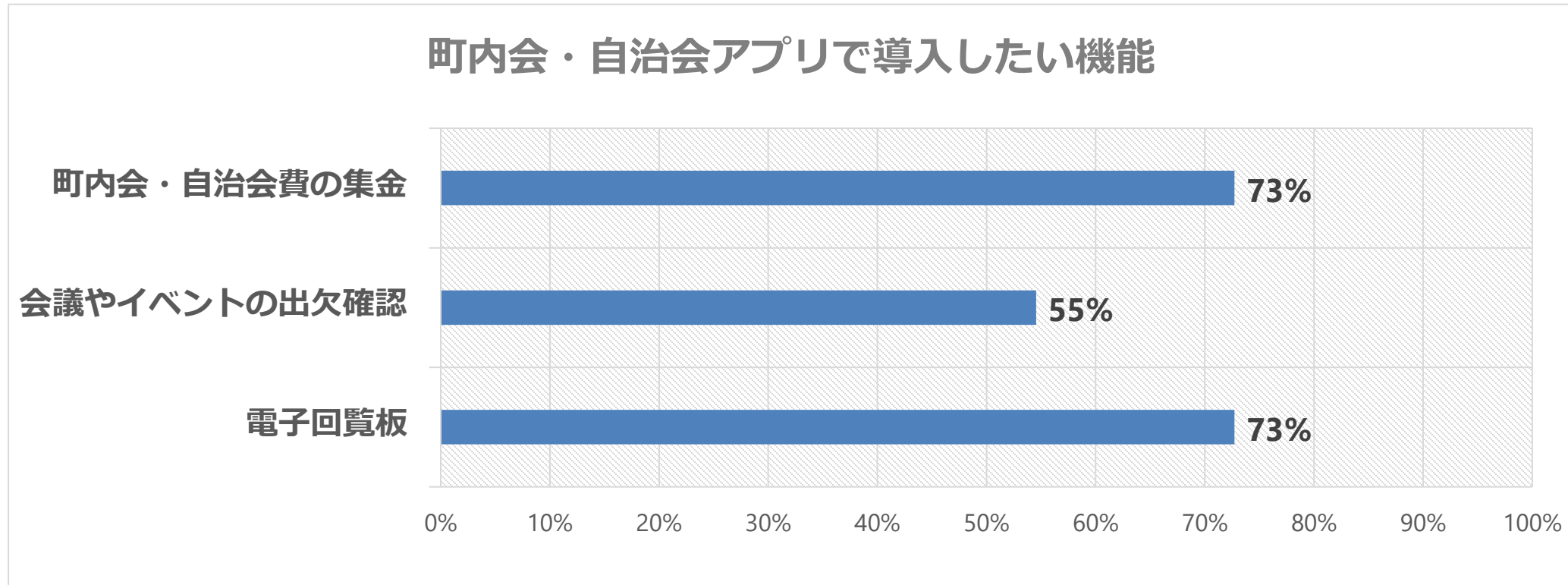
また、その他では「町内会・自治会費徴収のキャッシュレス化」などがありました。

### 町内会・自治会で導入したいデジタル化



## 【問】 町内会・自治会アプリで導入したい機能について（複数回答）

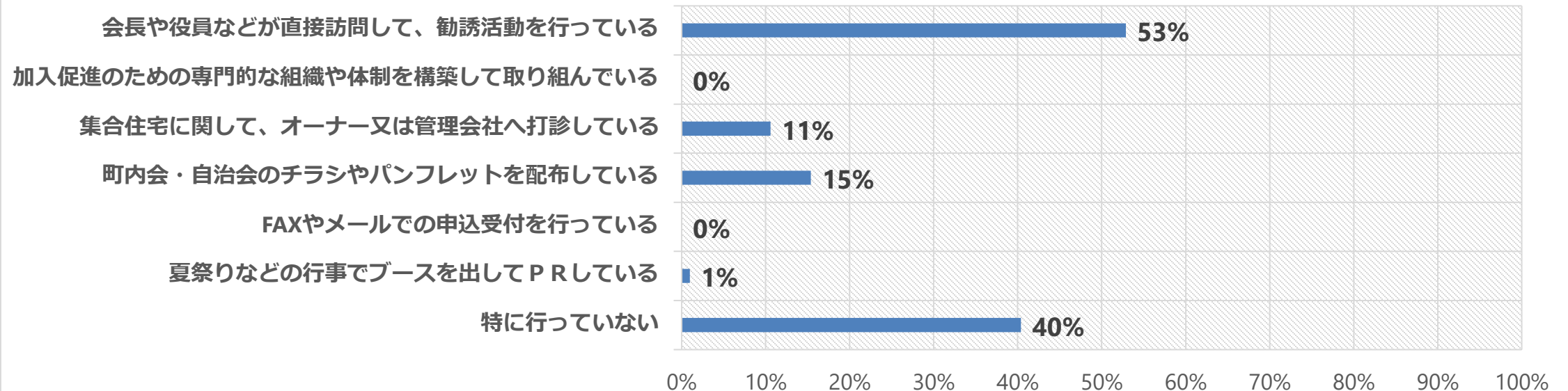
「電子回覧板」、「町内会・自治会費の集金」が多い結果でした。



## 【問】 加入促進に向けた活動（複数回答）

「直接訪問による勧誘活動」が最も多く、  
次いで「特に行っていない」となっています。

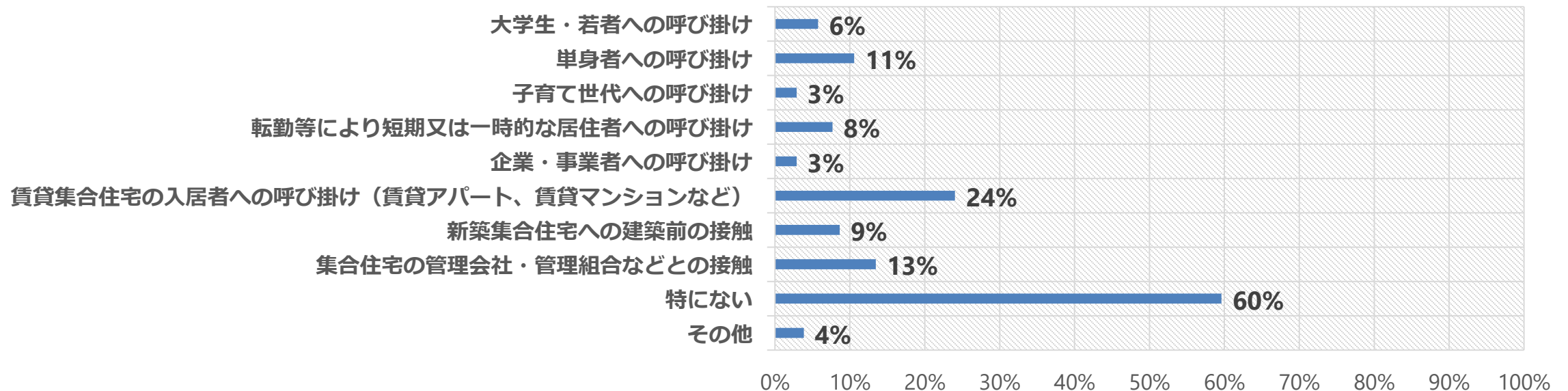
### 加入促進に向けて行っている活動



## 【問】 町内会・自治会への加入促進において困っていること（複数回答）

「特にない」が最も多く、  
次いで「賃貸集合住宅の入居者への呼び掛け」、「集合住宅の管理会社・管理組合などとの接触」の順となっています。

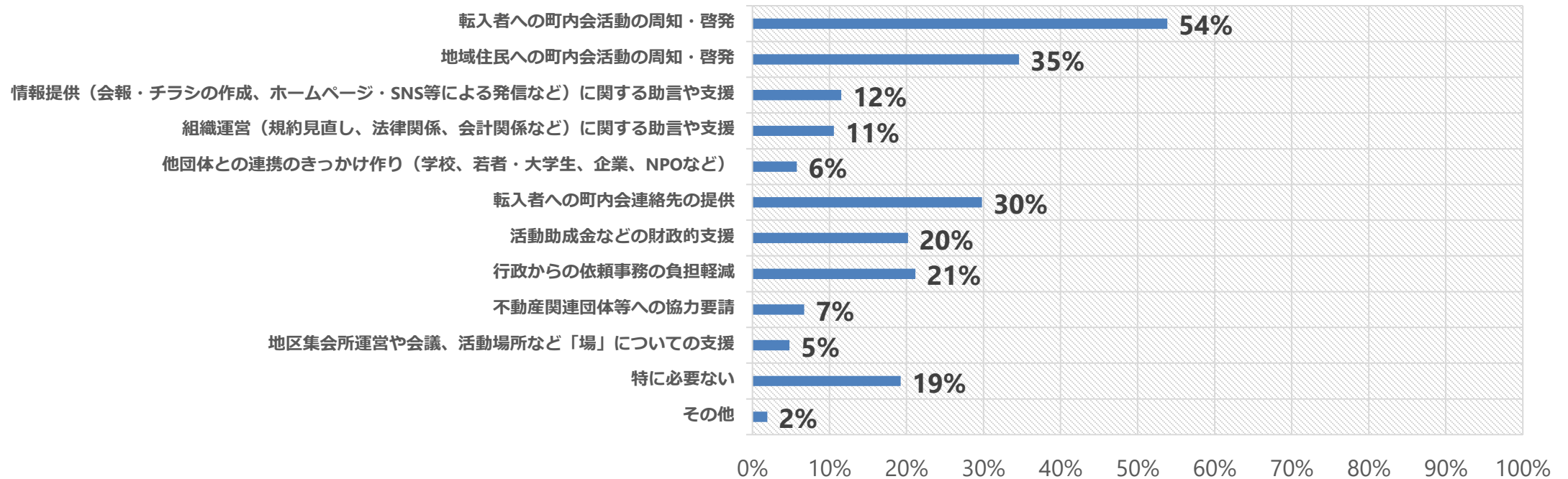
### 加入促進において困っていること



## 【問】 町内会・自治会活動の活性化や加入促進に向けて必要な支援（複数回答）

「転入者への町内会・自治会活動の周知・啓発」が最も多く、次いで「地域住民への町内会・自治会活動の周知・啓発」、「転入者への町内会・自治会連絡先の提供」となっています。

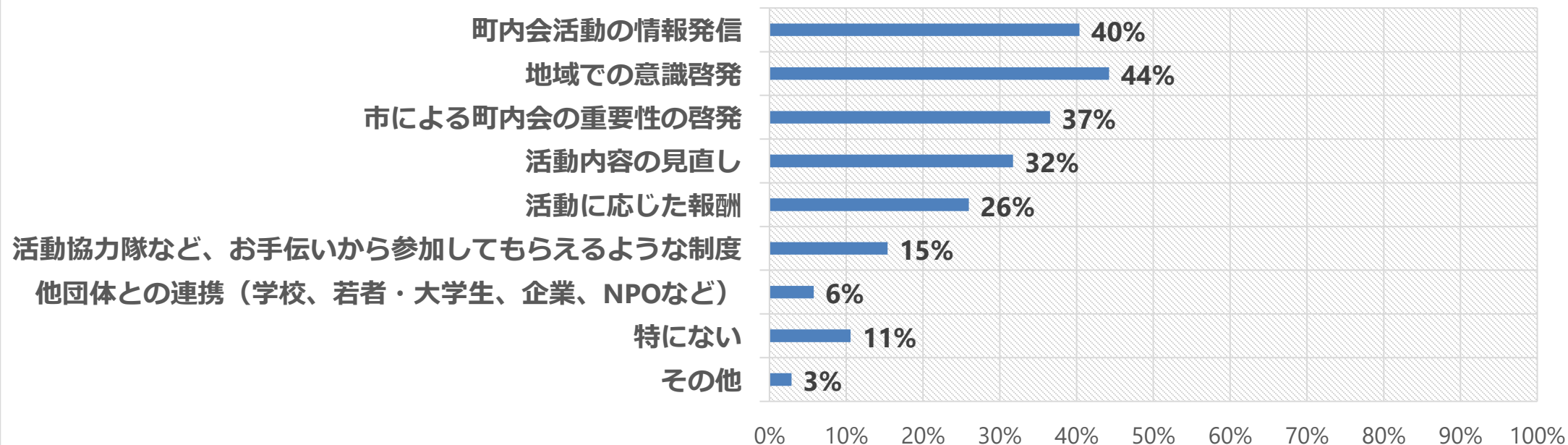
### 活動の活性化や加入促進に向けて必要な支援



## 【問】 町内会・自治会活動の担い手を確保するために必要だと思うこと（複数回答）

「地域での意識啓発」が最も多く、次いで「町内会・自治会活動の情報発信」、「市による町内会・自治会の重要性の啓発」となっています。

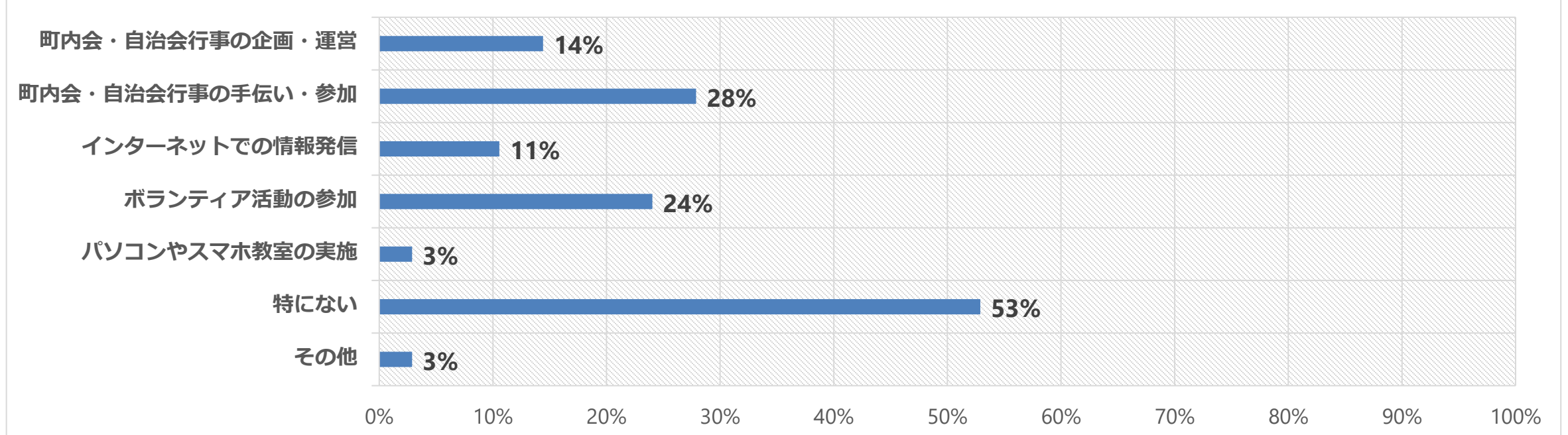
### 活動の担い手を確保するために必要だと思うこと



## 【問】若者に協力、依頼したいこと（複数回答）

「特にない」が最も多く、次いで「町内会・自治会行事の手伝い・参加」、「ボランティア活動の参加」となっています。

### 若者に協力、依頼したいこと



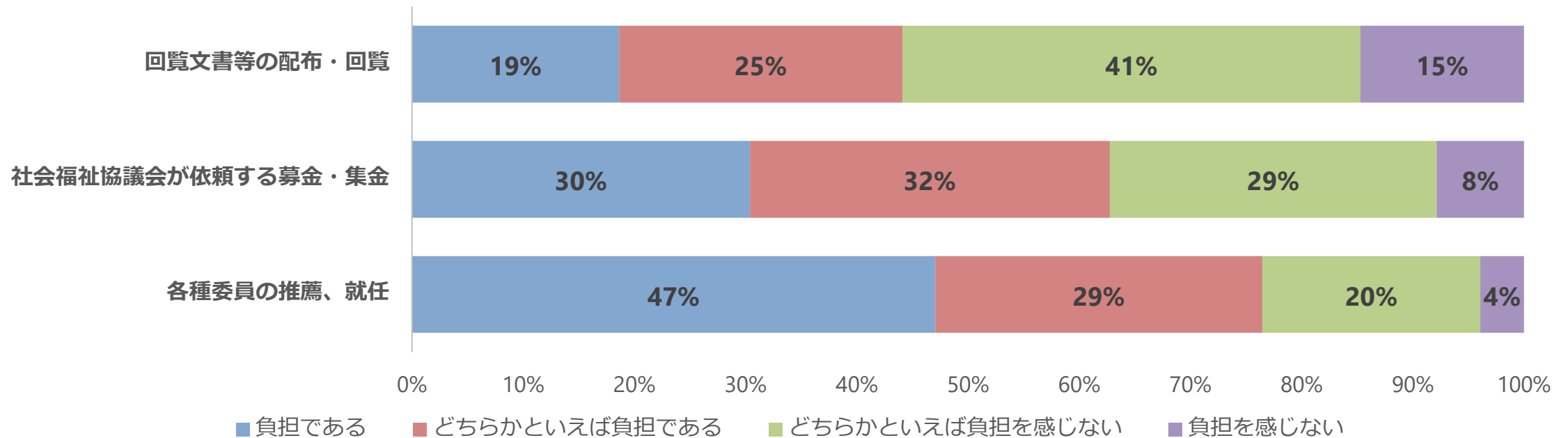


# Ⅲ 市などとの関係について (市などからの依頼事項に対する 負担感、受信媒体)

## 【問】市や社会福祉協議会の依頼事項についてどのように感じていますか

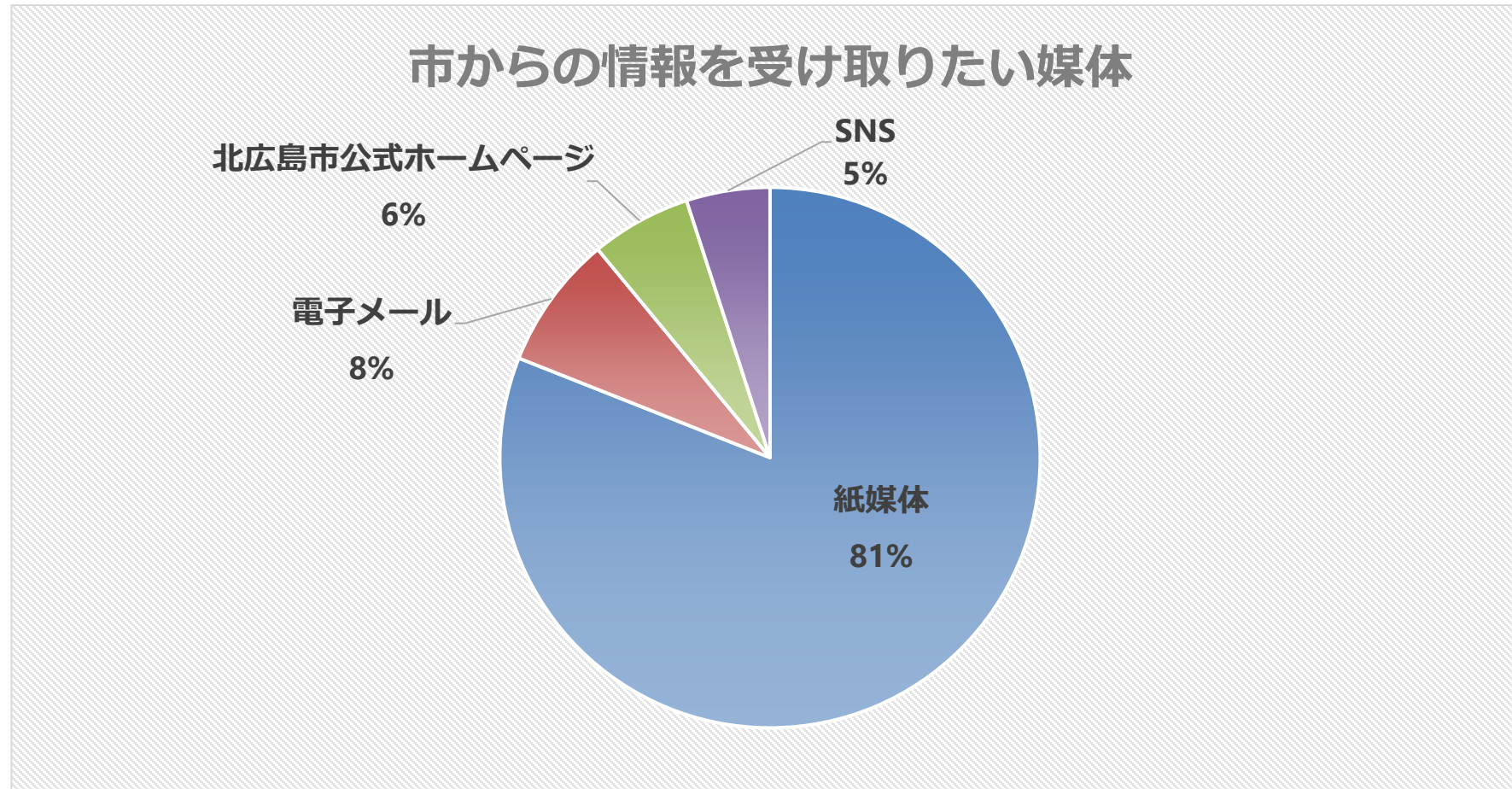
「負担である」「どちらかといえば負担である」の回答が最も多いのは、「各種委員の推薦・就任」となっています。

### 市や社会福祉協議会からの依頼事項に対する負担感



## 【問】市からの情報についてどのような媒体で受け取りたいですか

「紙媒体」が最も多い結果となっています。





## 【問】市が積極的に行うべきと思うこと（抜粋）

- 町内会・自治会要望への対応強化、フォローアップ
- 要望、意見交換の場の充実
- パソコン等の貸出、デジタル化の情報提供
- 町内会自治会の課題解決に向けた他市の事例紹介
- 転入者に対するごみの処理方法の周知及び町内会加入要請
- 財政的支援の充実と人材派遣
- 集合住宅居住者の町内会加入・会費納入の仕組みの構築
- 町内会自治会活動の周知
- 自治会条例の制定
- 町内会の統合・再編の促進
- 住民集会所の環境改善、駐車場確保
- ごみステーション除雪の負担軽減、補助の拡充
- 家庭ごみの戸別収集
- 民生委員児童委員の選出方法の検討
- 福祉バスの年齢制限の廃止、優先利用
- 募金事務の負担軽減
- 独居高齢者及び認知症高齢者のサポート組織
- 町内排雪事業費の負担軽減
- 環境改善（除雪の充実、草刈、樹木の枝払）
- 街路樹柵管理（花植え・草刈り）への補助金交付
- 道路の維持管理
- 河川周辺環境整備



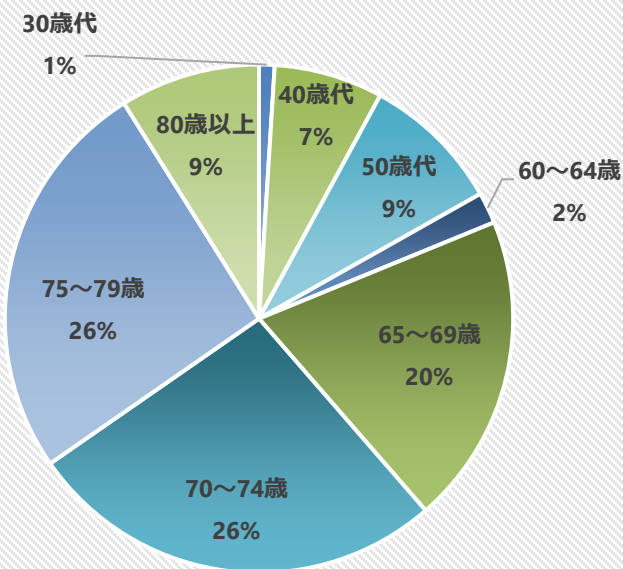
## IV 会長ご自身について

## 【問】 会長の年代・性別について

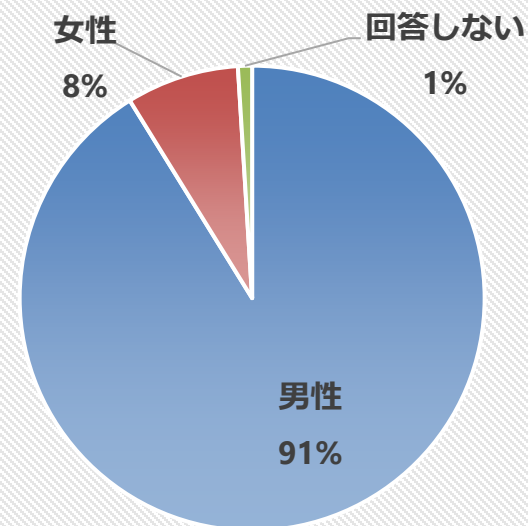
「70～74歳」が最も多く、次いで「75～80歳」、「65～69歳」の順となっています。

また、性別は「男性」が91%となっています。

### 町内会・自治会長の年代



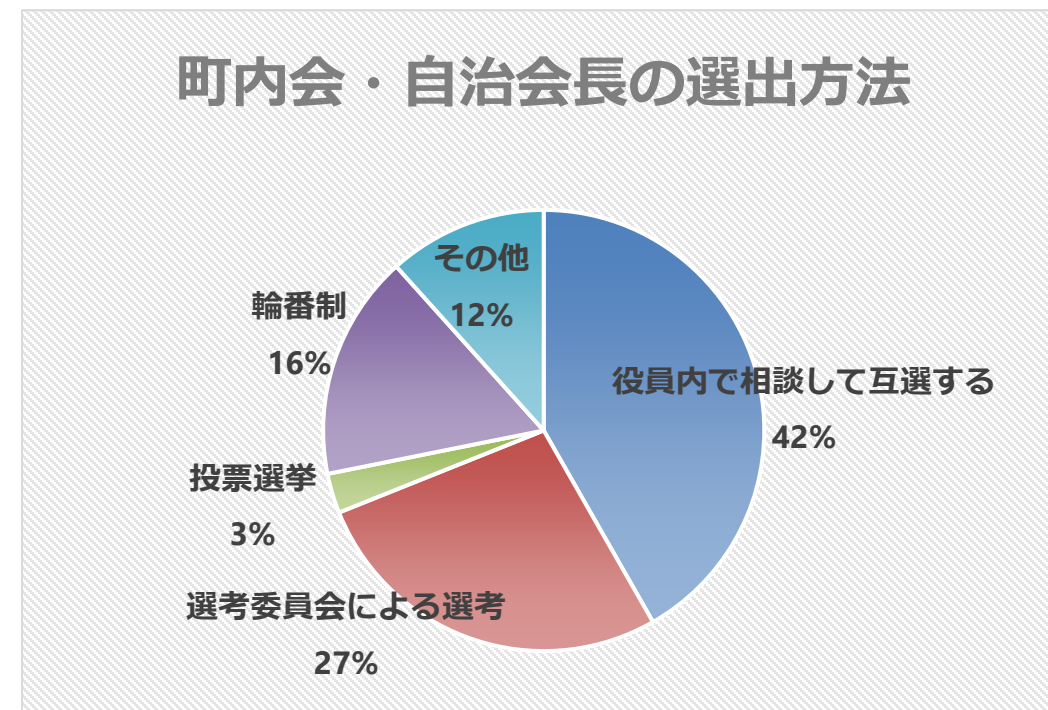
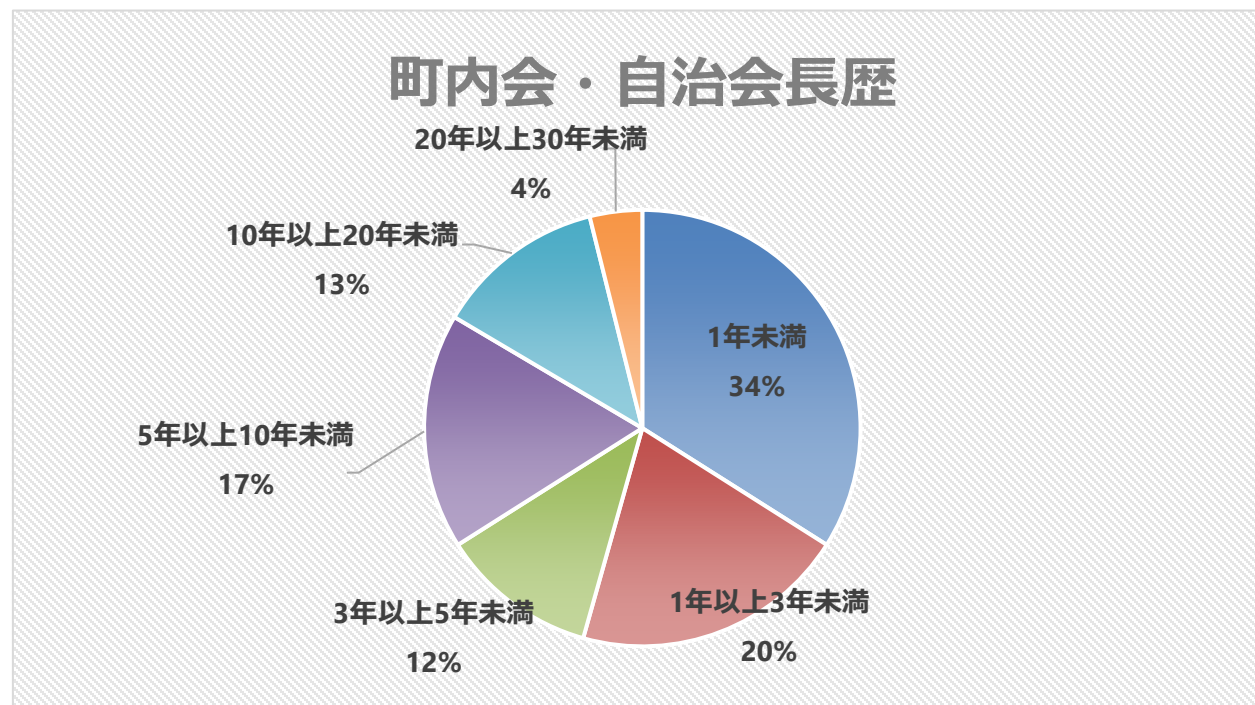
### 町内会・自治会長の性別



## 【問】 会長職の着任年数・選出方法

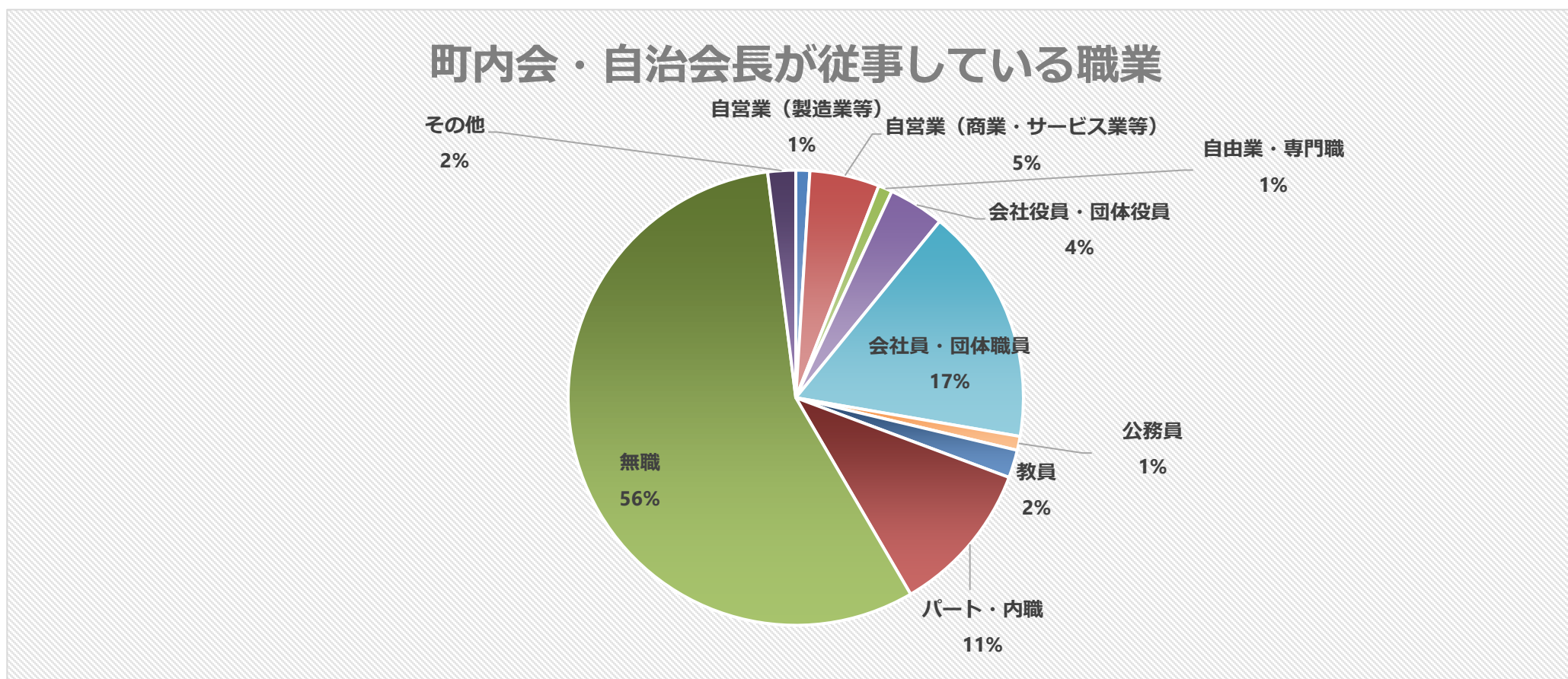
着任年数は「1年未満」が最も多く、次いで「1年以上3年未満」、  
「5年以上10年未満」の順となっています。

また、選出方法は「相談による互選」が最も多く、次いで「選考委員会による選挙」となっています。



## 【問】 会長は現在、どのような職業に就いていますか

「無職」が最も多く、次いで「会社員・団体職員」、「パート・内職」の順となっています。





## 【問】 その他意見等

### 【意見等】

- 役員が高齢化し、会長候補が見つからなく困っている。
- 町内会活動は、地域にとって重荷になってきているように感じる。
- 住民意識が変化し、行事や草刈りなどのボランティア活動、役員は敬遠される傾向です。コミュニケーションは個人同士で十分に果たせています。
- 住民集会所の適切な修繕を行ってほしい
- ごみステーション除雪補助の拡充
- 役員の担い手がいない
- 空き家対策
- スズメバチの巣の除去の無料化
- 除雪開始の降雪深度を浅くしてほしい

## 【問】 活動事例

### 【活動事例】

- 市への要望や町の課題解決などを連合自治会として他の自治会と協力して行っている。
- 周辺13自治会が地区連合会に加入していて、各会長が幹事となって幹事会を開催し共通問題の対応や行事などを実行している。情報交換や夏祭り、子ども向け天体観測、防災教室など各種行事を実施している。また、年間4回の広報紙を発行し、地域全体の連帯感を図っている。
- 自治会区域内に転入された方が、自治会活動の詳細が分かるような小冊子を作成し、勧誘を行っている。災害発生時に、高齢者、身体が不自由な方が安心して避難できるように、声掛け体制表を作成している。（班長、役員が誰の家に行き、声掛けをするかを取り決めている）
- 以前、ラジオ体操は子供達を対象に実施していたが子供の数も減って来たので年齢を制限しないで参加者全員に最終日景品を渡す計画をしたら高齢の方々の参加が増え盛り上がった。
- 毎年恒例となっている7月末の七夕祭りは、多くに住民の参加のもと開催されています。開催に向けての準備も住民同士のつながりに寄与しています。
- 相談にスマートフォンの「プラスメッセージ」のグループ機能を使うことにより、迅速で活発な意見交換ができ、自治会の運営をスムーズに進めることができた。情報漏洩のリスクが低く、アプリ導入のハードルも低いので、現時点では自治会のコミュニケーションツールとしておすすめできます。
- 住民の高齢化が進み、出来るだけ住民や役員に負担のかからない最低限の活動を、という方向に向かっている。自治会ホームページを開設し、会報の発行に合わせて更新しているが、どれくらいの住民が閲覧しているか不明である。会報の問題提起記事には一部住民の反応があるので、真摯な取り組みを続けていくことが必要であると痛感する。